関大
発行所
関西大学校友会
吹田市山手町3丁目3番35
発行人　神屋敬民蔵
電話大阪(388)1121代表
振替口座大阪55594番

定例代議員会ひらく

昭和四十二年度事業報告、収支決算など重要案件の承認を要する定例代議員会は、五月二十日午後五時半から大阪証券会館で百八十名の代議員が出席して開かれた。はじめに事業報告、収支決算、財産目録および昭和四十三年度補正予算をそれぞれ承認可決。続いて、法人の設置する評議員選考委員会に四氏を指命、候補者の推薦については二十一名の特別委員会を設置すること、その人選は四氏に一任することに決まった。

安富議長ら四氏に
評議員選考委員を指名

代議員会は、ほぼ定刻通り金本副議長の司会ではじまった。樫本会長、来賓の久井忠雄理事長がそれぞれのあいさつを行なったのち、議題に移った。

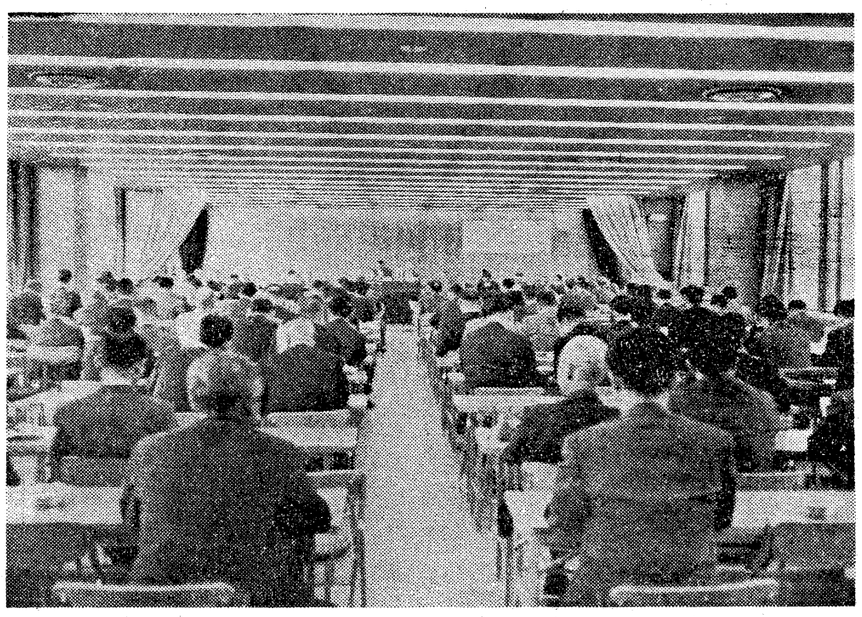
議事は、安富議長によって進められ、第一号議案の昭和四十二年度事業報告は坂本総務部長が、同収支決算報告及び財産目録については畑下財務部長がそれぞれ報告解説を行なった。（別表参照）続いて小寺監事が、監査報告を行ない、質疑応答ののち、承認された。

第二号議案、昭和四十三年度補正予算の提案は、同財務部長が説明し、これも同じく承認。

第三号議案、法人の設置する評議員選考委員会委員の推薦について承認を求める件では、樫本会長が提案の説明に立ち、さらに常議員会の決定どおり人選は会長一任となったので、大島・栗川両副会長、坂本総務部長、安富代議員会議長の四氏を指名した。

第四号議案、学校法人関西大学評議員選任規則施行細則第四条第二項による校友評議員候補の推薦に関する特別委員会の設置並びに同委員会委員の選任については、代議員会で、校友評議員候補者を推せんする二十一名の特別委員の人選は、樫本会長、安富代議員会議長及び大月・岡野両顧問の四氏に一任されていたが、五月二十三日北区堂ビル清交社で会議を開いて慎重審議の結果、左記の諸氏に委嘱することに決った。敬称略

▽吉田定男（昭13二商・18大政）毎日新聞社参事・編集委員
▽岩佐清三郎（昭7大法）京都支部長、関大体育OB会長、（株）与太呂社長
▽植垣幸雄（昭11専二法）法曹関大会副幹事長、吹田支部長、弁護士
▽大江照雄（昭11大政）前大阪市役所支部長、（株）大阪マーチャンダイズマート総務部長
▽大森俊次（昭28短大、30学二法）近畿地方特定郵便局長会顧問
▽片野総一郎（昭24専一経）東支部長、（株）片野洋服店代表取締役
▽金本朝一（昭25学二国）代議員会副議長、西支部長、府立港高校教諭
▽川野勲平（昭3専経）日新不動産（株）社長、昭三会副会長
▽倉谷精一（昭19専一商）自動車関大会副会長、大阪ダイハツ販売（株）堺営業所長
▽佐々木砂夫（昭25学一法、27院修法）大阪府会議員
▽佐伯五郎（昭17大経）都島支部長、鐘渕紡績（株）本社渉外部長
▽寺西武（昭24大法）校友会組織部長、旭支部長、大阪市会議員
▽徳沢勲（昭25一商、29学二法）一高同窓会長、大阪国税局直税部訟務官室
▽中沢俊雄（昭17大法）近鉄支部長、大阪都ホテル常務取締役
▽中本勇（昭12専二法）校友会事業部長、和辰建設（株）社長
▽畑下辰典（昭27学二経）校友会財務部長、公認会計士
▽福田保朝（昭11専一商）朝日放送取締役営業局長
▽藤田令允（昭9専一法）校友会広報部長、日本万国博協会報道担当調査役
▽松村睦鴻（大15大法）校友会副会長、ビュフェとうきょう常務取締役大阪支店長
▽岡井裕亮（昭10大法）神戸関大クラブ副理事長、（株）有馬商店専務取締役
▽安喜正雄（大15関甲・昭4専法）大阪司法書士関大会長


重要案件を決めた定例代議員会

昭和42年度収支決算書

支出 項目	決算額	収入 項目	決算額
人件費	7,780,204	前期繰越金	207,395
物件費	1,865,932	会費収入	9,686,338
会議費	427,592	会費外収入	8,252,414
事業費	5,380,206		
渉外費	100,572		
予備費	262,200		
次期繰越金	0		
合計	18,146,147	合計	18,146,147

貸借対照表

資産 科目	金額	負債 科目	金額
現金	6,621	予納積立金	33,065,000
銀行預金	6,082,852	終身積立金	11,816,037
郵便振替	3,384	一般積立金	865,297
貸付信託	15,220,000	退職給与積立金	316,400
金銭信託	29,661,037	仮受金	2,820,969
未収金	239,250	次期繰越金	2,329,441
合計	51,213,144	合計	51,213,144

論壇

評議員の選考にあたって

今年は、学校法人たる関西大学評議員の改選期にあたる。

評議員制度がはじまっていらい、これで五回目である。第一回から、三回までは、郵便を利用しての投票であったが、前回から、推薦による選考ということになった。

選任についての方法は、理論的には、一部の特別選任者を除いては、投票によることが理想といえる。しかし、過去、三回の実情からみて、弊害もあり、選出された結果に批判もあり、また、現在、十万を超える校友を対象として、選挙の周知、文書の往復などが、そうとう、おおがかりな作業であるのも考えものだ。

したがって、理想としての投票制から慎重に協議、検討する選考制に切り替えたのが現行方法である。校友から選ばれる評議員は、全校友のうちから、まず、一〇〇人が推薦候補としてあげられ、そのなかから、法人の選出機関である選考委員会が五〇人を選任する。

いうまでもなく、評議員および評議員で構成する評議員会は、学園運営について、重要な機能をもつもので、法人たる関西大学全体の予算・決算はもちろん、主要な施設、案件は、すべて、評議員会で審議、決定され、さらに、執行部たる理事を選任し、また、監事を選定する。その責任は、重かつ大といわねばならぬ。

したがって、評議員は、いわば、わが関西大学の消長を左右することき存在で、その選任は、慎重で、公正、無私、よりすぐった適任者を選出する努力がなされなければならぬ。

まず、校友評議員は、校友十万余のうちから、

一、各界、各層から広く人材を選ぶこと、とし、一部に偏し、または、職業的に片寄り、卒業年次別に、あまり重複しないよう配慮することが望ましい。

二、できれば、各界、各層の第一人者を選ぶこと。

三、教学ならびに学園経営に熱意を持ち、識見ある人を優先する。

四、前記各項の条件に、ふさわしい人で評議員会その他重要会議につねに出席できる人であることが望ましい。

以上が、選考について留意すべき大要ではなかろうか。もちろん、個々のケースを捉えた場合、すべてを理想どうりにとはいかないだろうが、最善の検討、努力が払われたものなら、いうことはない。

すでに、評議員の選出は、第一歩を踏み出した。選考にあたっては、大事な委員であるので、ご苦労なことであるが、検討に検討を重ね、適任者を洩れなくあげ、結果として優秀な人々を選出することが肝要である。その上、選考委員に選ばれた人たちは、母校のため、校友十万のため、重い責任を感じ、何回か開かれる委員会には、万障さしくり、洩れなく出席ねがいたいものだ。

なお、大学以下、学園の教職員から選ばれる評議員も、先輩、後輩の序列や、親近感のいかんにかかわらず、真に関大の発展に寄与しうる有能な適任者を選んでほしい。

やがて、来るべき今年の初秋には、立派な顔ぶれの新評議員諸氏を迎え、これらの人たちの努力で、発展途上にある母校が、いっそう前進、興隆するよう期待したい。

千里山学会で学会たけなわ
比較法学会総会
日本私法学会も共催で

五月十四日、十五日の両日にわたって比較法学会（未延三次理事—事長）日本私法学会（川島武宜理事長）の大会が共催により、千里山学会で開かれた。

比較法学会は第三十一回総会、日本私法学会の方は臨時大会が兼ねて行なわれたもので、参加者は約三百五十名。案内日程に従ってシンポジウムおよび講演が行われた。日程順に追ってみると、五月十四日は、シンポジウム「一九六四年ヘーグ国際動産売買統一法」

一、総論　喜多川篤典（東京都立大学）

一、国連とヘーグ売買統一法およびヘーグ売買国際私法条約に関する作業　道田信一郎（国連国際商取引委員会日本代表・京大）

一、ヘーグ売買統一法とヘーグ外交会議における賛否　道田信一郎

一、ヘーグ売買統一法とアメリカ統一商法典　道田信一郎

一、特別講演　商法における比較法の重要性　ジャン・エマール（パリ大学）

一、社会主義諸国と国際売買法—セフの納入の一般的要件を中心として—　稲子恒夫　鈴木輝二（名古屋大学）

一、ヘーグ売買統一法と日本民商法①一九六四年ヘーグ国際売買統一法　奥田昌道（京大）甲斐道太郎（大阪市大）川又良也（京大）北川善太郎（京大）

②一九六四年ヘーグ国際売買契約統一法　谷川久（成蹊大）

③ヘーグ売買統一法における国際私法の排除　沢木敬郎（立教大）

五月十五日は、シンポジウム総括　喜多川篤典、続いて討論に移った。

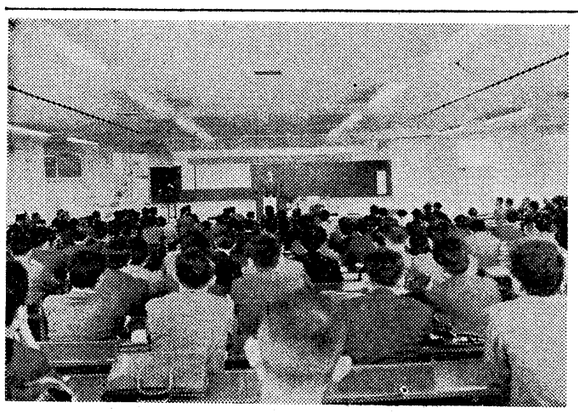
午後からは二部門に分かれて講演があった。

一、アジア法部会
①インドの土地法について—変革期における法の機能—　大内穂（アジア経済研究所）
②インド会社法の生成と展開　星川長七（早大）

一、社会主義法部会
①社会主義諸国における manda-t-impérutif　畑中和夫（立命）
②中国法の今日的諸問題　浅井敦（愛大）
③ソ連における経済革命と法　直川誠蔵（早大）

一、UCC売買編における約款の取扱い（東大　鴻常夫）

五月入って、各学会が各地で開かれているが、関西大学千里山学会でも、日本哲学会、日本私法学会、比較法学会、国際私法学会などの総会や大会が開催された。四月に入って日本化学会が催されて以後、千里山学会には、学会、講演会、研究発表会などが数多く持たれ、ふん囲気も盛り上がってきた。また、各大会、総会には特別講演も組み込まれ、一般学生も聴講している姿も見受けられた。


比較法学会、日本私法学会であいさつする中谷学長

日本哲学会も総会

日本哲学会が五月十一日（土）十二日（日）の両日にわたって法文学舎で開かれた。

第一日目は午前十時から総会が開かれ、開催校側として大小島教授があいさつ、服部教授が議長となり、一般報告、会計報告等が行なわれた。

十一時から研究発表が行なわれ第一会場では、水野明氏が「カントの空間論」、高野守正氏が「科学におけるアナロジー」を、第二会場では、専任講師渡辺幸博氏が「ムーニエ、ペルソナリズムの出発点」を発表した。

その後、委員会で中谷学長があいさつし、一時半から五百名が参加してシンポジウムが行なわれ、山崎正一、宮川透両氏の司会で、アンセルモ・マタイス氏が「『善の研究』と神」、鈴木享氏が「近代日本の哲学の回顧と展望」、市井三郎氏が「近代日本の哲学に対する新しい視座」、竹内良知氏が「日本近代哲学史についての私の観点」の発表を行ない、活発な意見の交換が行なわれた。

また関大会館四階では午後五時から百五十名が参加して懇談会が開かれ、壷井文学部長のあいさつがあった。

二日目は午前十時から研究発表が行なわれ、第一会場では「ウィトゲンシュタインの独在論に関する考察」を木村徳丸氏が、「リッケルトとウェーバーの価値観」を斉藤博道氏が、「ヘーゲルにおける弁証法と生物学の革命」を渡辺裕邦氏がそれぞれ発表した。第二会場では「哲学的方法としての現象学的環元の特徴について」を本学大学院研究生の坂田親信氏が、「具体性へ向う哲学の理念」を赤松宏氏が、「ドイツ民主共和国における倫理学の特殊性に関する論争」を渡辺義晴氏がそれぞれ発表した。

午後一時からは特別報告が行なわれ、第一会場では松本厚氏の司会で和泉良久氏が「アリストテレスの無限」を報告、第二会場では鬼頭英一氏の司会で「ハイデッカーにおける Philosophieren」を川原栄峰氏が報告した。

また三時からは三宅剛一氏が「道徳の哲学」という題で講演し、五百人が参加した。

この日、松本烝治元本学学長の御令息松本正夫慶応大教授（前日哲委員長）を学長が招待し、学長理事長と懇談し、喜ばれた。

教育後援会
盛大に総会開く
三千五百名の父兄出席

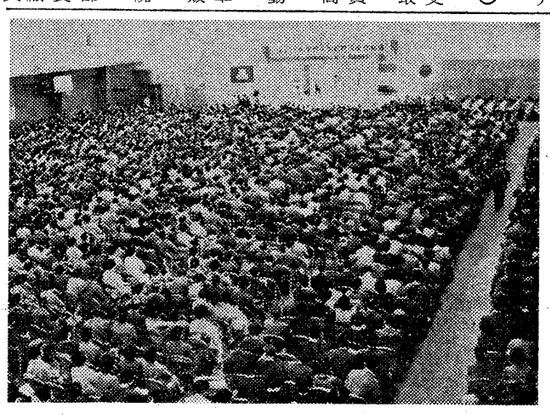
教育後援会は、五月十二日午前十一時から千里山学舎体育館で昭和四十二年度総会を開催した。教育後援会は、関西大学に学ぶ全学生の父兄によって組織された教育後援団体で、参会者は会員から約三千五百名の父兄が出席し、会場は超満員になった。

同総会には大学からも、学長、理事長、常務理事をはじめ、大学部長、教学部長、学生部長、就職部長、総務局次長、大学事務局次長などが出席した。理事長、学長が来賓として挨拶した後、議事に移った。昭和四十二年度事業報告同収支決算報告、監査報告の後、新役員を選出、会長には小鳥正明氏、幹事長に森本靖一郎氏を決めた。

総会後、父兄は各学部ごとに分かれて担当教授と懇談会に入り、大学と家庭の連絡を密にし、相互に意志の疎通をはかった。各父兄との個人面接も行なわれ、かなりの成果が上がったもようである。

全国支部長会議も開く

五月十一日、教育後援会は全国支部長会議（支部数約五十）を関西大学会館第四会議室で午後二時から五時まで、二八名が集まって開いた。


千里山学舎体育館で開かれた教育後援会総会

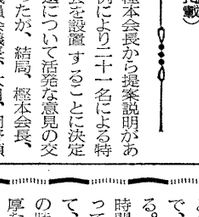
教授登壇 ㊴

国文学　小島吉雄教授

□……火曜日は小島吉雄教授にとっては「かせぎ時」だそうで、一段といそがしい日である。大学で二時間、大学院で一時間、そして二部と講義がつまっている。大学院の講義が終って、二部に行くまでのちょっとの時間を無理にお願いした。温厚な人柄で快よく応じてくれた。

□……研究は中世文学、とくに「新古今集」の研究では第一人者であり、学位論文である「新古今和歌集の研究」（正・続）は、「著者の新古今集研究における基礎的な報告ともいうべきもので、主として文献学的な方法によった精緻な研究書であり、新古今研究の一つの到達点を示したもの」と高く評価されている。

しかし教授の研究はそれだけにはとどまらない。大正十五年九州帝大に赴任した時は、明治短歌を講義。明治は遠くになりにけりの時代ではなかったので、この講義はめずらしいものだったそうである。このように古代から現代まで幅広い研究をなさっており、近代和歌詩の研究においてもすぐれた見識を示し、その学風は着実で周到なものである。



□……日本学術会議には、五・六・七期と三期連続で委員をされており「地方にいるので特別な役目はしておりませんが」と言われるが、国語国文学資料センターの実現に努力され、これも総会で承認を受け、学会各方面から感謝されている。

□……関大に関係するようになったのは昭和二十四年、九大から阪大に転任した時、専任としては四十年、「関大の学生は近年、非常に良くなってきている。演習をやってもやりがいがある。ただズボラな学生がさぼれるようになっているので努力する者、しない者の差がひどい。学生と共に騒ぐことが大好きで、若返りには一番良く、ゼミのコンパなどは大歓迎」だそうである。

□……趣味はこれといってないが強いていうならよく映画を観たそうで、多い時は一日に三館ハシゴして観て歩いたこともしばしばとか。大のビール党だが、最近ひどく健康を害したため飲まなくなり、タバコも一日四一五本と、健康には気をつけておられる。

韓国訪問終る

五月五日、校友会が企画した韓国訪問団一行（樫本信雄団長）三十三名は、五日間の親善・交歓視察日程を終えて、全員無事に帰国した。（二面に座談会「韓国の印象」を掲載）

推せん特別委員決まる

同じく樫本会長から提案説明があり、前例により二十一名による特別委員会を設置することに決定し、人選について活発な意見の交換があったが、結局、樫本会長、安富代議員会議長、大月、岡野顧問の四氏に委任されることに決定して代議員会議案審議を終了した。

フィリピン探検調査団帰る

探検部のフィリピン探検調査隊（隊長、横田健一文学部教授）は五月二十二日、フィリピン・ミンドロ島のバコ山（二、四八七㍍）登頂と未開マンギャン族の調査を終え、全員無事に帰国した。（関連記事四面に掲載）

民団大阪府本部　校友団長に金晋根氏　会代議員、金晋根氏（臨一六大政・KEP通信社社長）は五月七日、在日大韓民国居留民団大阪府地方本部の団長に選ばれた。

葬の雫

初夏だから、ホトトギスが鳴いたから、初鰹（カツオ）の時節だから…「これありてこそ！」といったテレビや、ラジオのコマーシャルではないが明治百年を迎えた日本は、泰平ムードに酔っている感じである▼ベトナムを口にすれば、ひとかどの国際人であり、金学連を批判すれば憂国の士となり、沖縄を返せと叫べば民主主義の斗士と、何もかもが、その場限りでヒーローが出来上がる。テレビは唄に、スポーツ、ピンク画面と、建設的な番組はどこへやら、家庭では主人の出勤している真昼間、奥さんはこっそりテレビの前でうたた寝しながら、人妻の火遊び場面に陶酔している▼だがこの泰平も、天は許していない。十六日朝の十勝沖地震は、日本に自然の厳しさを知らしめた。松代地震から、エビノ地震、このところ、自然の暴威は遠慮会釈ない。被災者に心からお見舞する▼最近の流行で、交通事情も、公害も、炭鉱の事故も、山の遭難もみな「人災」にして、他を批判することが日常茶飯事になっている傾向がある。権利を主張して、義務を忘れる傾向と同様で、台風や風雨注意報が外れたときも、喜ぶより前に「気象台は怪しからん」と怒鳴るのが常識となっている▼三派全学連の「戦」は、七〇年の安保改定に備える訓練で、これらの学生との対話は不可能と、どこの大学でもサジを投げている。親が子供を大学へ進学さすのは親の責任で、学生は学生として自由である。目的のために教授も、親の苦しみも乗り越えて—と一見悲壮な姿である。この日本の学生の運動が影響したとはいわぬが、フランスでもヘルメット姿で騒いでいる▼学生は、戦争のときは先ず「学徒出陣」と讃えられて南冥の空に散り、革命騒ぎのときは、自由の斗士としてその純一さ故に第一線に立っている。これは人災ではなく、弁証法的必然というかも知れないが、大学教職員の良識あるアプローチが望ましい▼バラの花、ヒナゲシの可憐さ、自然は「暴威」の反面に、美しい変化を見せてくれる。この大自然のように弾力ある心構えと、強い力をこそ持ちたいものである。

株式会社 大阪防水建設社
代表取締役　宇賀竜雄
営業種目　一般土木工事　防水工事　注入工事一式
本社　大阪市天王寺区餌差町7番地の2　電話(751)2593代
出張所　名古屋　電話(23)5075　和歌山　(231)8749　神戸(34)7413

綜合建設業
第一建設工業(株)
取締役社長　三好　幸男
大阪市東区今橋一丁目二番地
電話大阪 203—2931(大代表)

中尾フィルター工業株式会社
取締役社長　中尾善宣
大阪市北区角田町三（阪急航空ビル）大阪(三一三〇)二八一代表
西宮市北昭和町五七
西宮(二)三五〇三

コンタクトレンズ
メガネ
大学堂
本店　心斎橋筋
TEL (271) 7891
支店・阪神百貨店5階
・才一生命ビル専門大店

30万部突破!!
志とげた先人の貴重な記録
現代日本の百人
大増刷出来！
中山幸市企画編集
序文—岸　信介、山岡荘八　A5判306頁
人選—小汀利得、細川隆元　定価680円
監修—大宅壮一、山岡荘八　〒90円
●暗い夜道でふと見いだした灯火、渇きつかれた時の冷たい泉……ここに収めた百篇の苦闘史は、このような優しい働きかけをもっている。その一つ一つの具体例は、未来に向かってより力強く羽ばたく若人を限りなく勇気づけることだろう。近来珍しい誠実と善意に満ちた若人に贈る待望の書！
太平出版株式会社
東京新宿局私書箱250　振替口座 東京 27655
大阪支店　大阪市西区阿波堀通り(信濃橋交差点角)　TEL (531) 7531 代表
本社　東京新宿駅南口甲州街道沿・太平ビル　TEL東京03(343)1111大代表
太平グループ　太平住宅　太平火災　太平ビルサービス　太平観光　ミノルフォン　理研映画　太平木材　太平印刷　太平出版　タイヘイフィルム　太平会館
営業案内書御一報次第贈呈
来社歓迎　太平住宅では日曜・祝日でも建築のご相談に応じます。

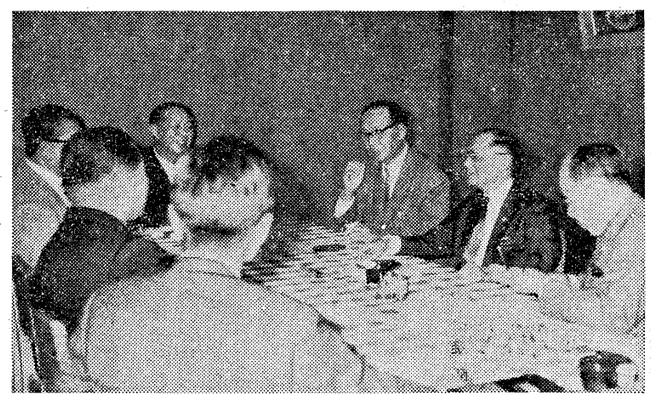
財産を　つくり、そだて、まもる
これが大和銀行です
総合サービスのできる大和銀行は　財務のデパートとして　幅広く皆さまのお役に立つ銀行です
銀行プラス信託——2倍べんりな
大和銀行
有利なしくみ
〈ダイワ トリプル セット〉
金銭信託——元本保証、もっとも有利な利回り
定期預金——身近なプランに、暮らしのそなえに
普通預金——いつでも使える、ムダがはぶける
●プランにあわせて、ひとつだけでもお選びいただけます。

海を越えて固いきずな結ぶ

韓国訪問視察旅行の印象　座談会

予期以上の成果

心こもる在韓校友の歓迎



昭和43年度の事業計画の一環として行なった「韓国訪問視察」は、5月のゴールデン・ウィークを利用して行なわれた。一行は団長（樫本信雄校友会長）、顧問（中谷敬寿学長）など34名で、5月1日に空路ソウルに入り、5日間の日程で同窓会、高麗大学校、国軍墓地、釜山同窓会支部などを歴訪して、5日空路大阪入りで帰国した。本会が海外視察旅行を行なったのは、昭和38年の沖縄訪問についで今回は2度目である。広報部では、今回の韓国訪問視察旅行の印象などについて座談会を催した。

出席者は異口同音に「在韓校友」の活躍ぶりと、熱意のこもった歓迎ぶりに感激し、同窓生の暖かい心づかいに心を打たれ、この訪韓で、はからずも、海を越えて堅いきづなが結ばれた。また72万坪の敷地を有する高麗大学校も視察し、立派な博物館、充実した研究施設などを参観し、大いに得るところもあった。

座談会出席者　樫本信雄（団長、校友会長）中谷敬寿（顧問、学長）坂本竜夫（副団長、総務部長）神屋敷民蔵（団員、校友会事務局長）東浦栄一（団員、広報部）鄭文一（団員）司会大森俊次（広報部副部長）（敬称略）

大森（司会）　今日は非常にお忙がしいところをお集り願いまして、ありがとうございます。校友会の事業である"韓国訪問"が終りました機会に、参加された方にお集まり願って、印象なり、効果なりを語ってもらいたいと思います。まず初めに、訪韓の主旨というか、意義についてお話し下さい。

樫本　この三月の代議員会で、昭和四十三年度の事業計画の一つとして韓国訪問を行ない、在韓校友と交歓・親善を深めることが決まり、五月に行なわれる二回目の代議員会では早くも韓国訪問の成果がご報告できるということを、会長としては非常に喜んでおります。それと今回参加された方の中には、五年前でしたか、沖縄訪問にも行かれた方も多数あったようでしたが、一行が予期していた以上の成果があり、また大いに満足された今回の韓国訪問視察旅行だった。その上、好都合というか幸いだったことは、中谷学長が前回の沖縄の時に続いて今回も学長であられたことで、ご無理を言って参加して頂いたことにわれわれとしては非常に感謝しておるんです。

大森　この韓国訪問には団長に樫本会長、顧問として中谷学長に参加して頂いたわけですが、訪韓団の編成と日程について簡単に……

神屋敷　一行は顧問、団長ほか三十四名で、五月一日から五日までのゴールデンウィークを利用して実施したわけです。一日の十五時三十五分大阪国際空港を日航機で出発し、十七時に金浦空港に到着。翌三日には、初めに国軍墓地の参拝、ソウル市内観光、午後に高麗大学校を訪問、夜はソウルに在住する三十名余の校友と交歓会を開催。三日目は特別列車で釜山へ行き、釜山市内観光をして海雲台美進荘で釜山の校友と交歓会。四日目は、飛行機でソウルへ帰り市内観光、午後は古典舞踊を鑑賞し、夜はソウルの校友の幹部の方を交えて交歓。五日目の十一時五十分発空路大阪へという日程でした。

大森　それでは韓国の第一印象といいますが、非常に心のこもった歓迎ぶりだったそうですが、そういったところを…

樫本　韓国に行って来てから、人にどうだったかよく聞かれるのですが、私は初めて韓国に行ったので、現在の韓国と過去の韓国の比較ができませんが、とにかく、今度韓国を訪問して感じたことは韓国在住の同窓会の人があれほど熱心に迎えてくれるとは、実は予期していなかった。それが私達が向こうの飛行場に着いてから帰りの飛行場を立つまで、つきっきりで幹部の人達がお世話願ったことに感激しました。というのは、向こうにおられる方で、実業界、法曹会など各界各層で非常に活躍されているような方が、関西大学という母校に対するなつかしさというものが、ひじょうに強いということを改めて感じ、感激したわけです。

なお韓国には、早稲田大学、中央大学などの卒業生の方が多いようですが、早大や中大の校友会は韓国訪問をやっていないが、関西大学が比較的早くそういうことをやったということで、向こうの校友も感激され、また私どもの方も予期以上のお世話をいただき、ご歓待を受けた結果になったのではないかと思います。

坂本　私達が金浦空港に着いた時の歓迎ぶりは大へんなもので、第一印象は待ったなしにこれしかったですね。

大森　高麗大学校の印象、教育の実情などにつきましてお聞かせ願いましょうか。教育に対する熱意も相当なものだと伺いましたが……

中谷　高麗大学校は、ひじょうに立派な大学で、建国大学校大学院の冒教授の斡旋でしたが、たまたま総長が京都大学の出身で、卒業年次は私の方が数年先輩のようでした。そういうこともあって非常に親近感を持ち、二・三十分ぐらい話しました。この大学の印象は、非常に落着いた感じでした。敷地が十数万坪あるということでした。山をうまく利用して整備され、学舎の配置が非常にいい。それからまた、単に学舎だけでなく、立派な博物館や図書館もありますし、そこに韓国の文化のいろんなものが収蔵されていますし、研究所もアジア研究所という立派な建物で、すぐれた業績を上げております。校内には初代の総長の墓があり、いかに校地が広いかがいえると思います。学舎とはずいぶん離れておりました。あの墓を通じて、大学の精神が脈々と流れているかの如き感じを受けました。

大体、校庭内に緑が多く、建物は非常にびっしりとして、近代的卓抜なのでしょうか。日本の私学は財政的な曲がり角に来て、いろいろなことが今日いわれていますが、西洋ではもっといい美風があったわけですね、遺産を育英事業にという。そういう美風のあった英国などでも今日ではうまく行かないので、経常費の半ばまで国庫で助成するに至ったというように聞きおよんでいます。高麗大学校のごとく立派な創設者があるけれども、なお経営に当たる人が適当な時期に、適当な資源をどこからか引き出しているわけで、たいへんうらやましいと思いました。とにかく全体として非常に落ち着いたキャンパスでした。学園のふん囲気もとてもいい。四階建ての博物館も、そこに収蔵されている出土品とか考古品とかいろいろありましたが、おそらく数億円を下らないだろうと思います。しかも、それは、ただやたらに集めたのではなく、それを鑑識する能力のある教授陣がいるということも、また非常にうらやましく思いました。

それから、別棟の研究所も、六つの研究班がございました。共産主義の研究に関しては、東洋一だろうといわれております。専任の研究所員・教授も、調査員の名において三十名あり、そのほかに兼任あるいは他大学の教授の研究員が六十名で、総勢百名弱ですから、それは立派な研究業績があがっていることは、日本も考えなければいけないことだと思います。今の韓国は、共産主義には絶対反対の国ですが、そういった国で共産主義の研究をやっており、アジアにおいて共産主義に関する研究は、この研究所に匹敵するところはないだろうとさえいわれるくらいで学問の上においては、国政とは別という点では、大いに学ぶべきことだろうと思う。日本も戦前には、英語を使ってはいけないという時期があったが、そういうことでは国の文化の発展というものは考えられない。

坂本　先程の話しにもでましたが、「自然の秀麗」は関西大学の専売特許だと思っておりましたところ、高麗大学校に行って、自然の秀麗がここにもあると思いました。しかも、それよりもまた自然にめぐまれておるような感じでした。

神屋敷　大体ソウルに四十名くらい、韓国金部で百名内外というところです。ほとんど卒業後二十年以上の方ばかりで、若い層につながらない悩みがあります。ソウルの同窓の場合、法科がだんぜん多くて二十二名、経済・商がそれぞれ四名、職業別には、判・検事弁護士などの法曹界の人が多い。同窓長会劉載喜氏（昭6専法）と金昌結氏は弁護士、俞朱興氏（昭16専二法）はソウル刑事地方法院首席部長判事、許振明氏（昭17専二法）は大田地方法院洪城支院長金瓘氏（昭18専一法）は大検察庁検事、李一圭氏（昭18専二法）は金州地方法院長などです。

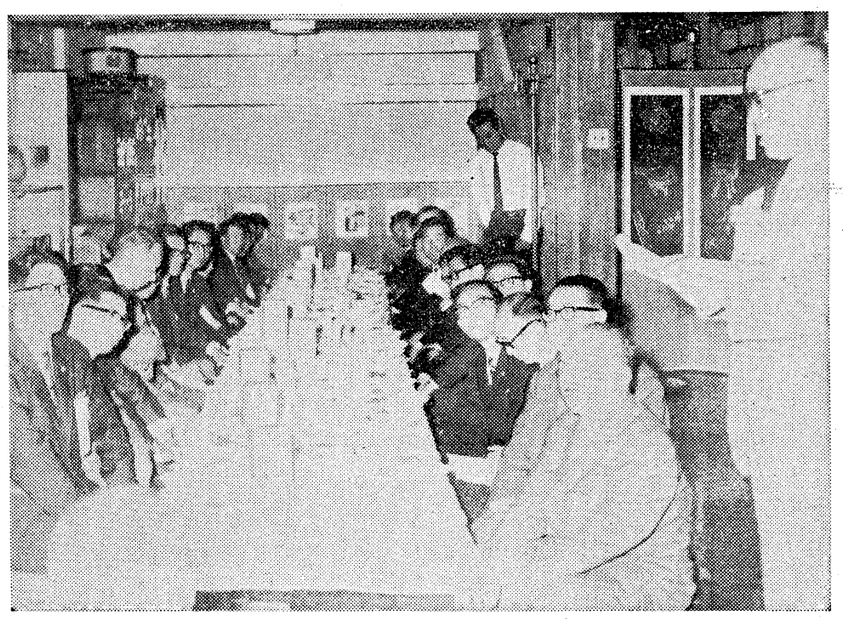
高麗大学校訪問については、格別のご尽力にあずかった冒圭用博士（昭19大法）は建国大学院主任教授で法社会学・国際私法を担当され、万国国際法協会深海開発国際委員として学界に重きをなし、李遠雨氏（昭16大法）も大学教授で、漢陽事業研究所長として公認会計士の業務の経営もされている政界では、李善熙氏（昭16専二経）が与党の民主共和党政策発展部長として気を吐いておられるし徐廷学氏（昭15専二法）も前京畿道知事で剣道八段、大韓剣道会会長を、また変りだねには憲兵部長の金甲述氏（昭19専一法）がある。

実業界にも多く、劉寛鶴氏（昭8専経）は信元社社長、尹東寅氏（昭14大法）はソウル水産市場理事、李雄烈氏（昭14大政）は大田中部日報社長、西工会議所会長、李範教氏（昭14専一商）は国際運輸事務、金得文氏（昭14専一商）は東洋化学機械副社長など多数の校友が活躍されている。

一万釜山では、慶南支部同窓千五名の心温まる接待を受けましたが、支部長蔡竜東氏は弁護士であり、李泳来氏は釜山地方法院判事辺洪燦、姜成一、金鍾修諸氏は、大学教授、高中校長、教職員七名などと、教職関係が多く、実業界は比較的少数です。これなどは、首都と地方の差がでているということなのでしょうか。以上が、在韓校友の主なところなのでしょうが、そこは、日本の私学が御多忙にもかかわらず歓迎準備のために奔走されておりました。これまで、イッパックトスケジュールがあるにもかかわらず、学長先生がこられるというようなことはなかったので大変なものでありました。

大森　海を越えて恩師を迎える感激というわけですね。それでは、そのほど大歓迎を受けた学長先生に、あらましのことをお願いします。

中谷　私がお供をして、なにがしかのお役に立ったとすれば、光栄のいたりです。第一印象ですが飛行機が韓国の上空を通りかかりますと冠山でしたね。日本が統治していた時分には、非常に植林を奨励して青くなったということをなにかで読んだか聞いたことがあったのですが、実際は、そうではなく、荒れているのは意外でした。しかし、飛行場に着きまして歓迎を受けたのはうれしかったですね。二九年ぶりに、または三十年ぶりに手を握って先生といわれた時には、うれしさというかなつかしさがこみ上げて感激しました。この歳になって、言葉が出なかった。そして、さきにお話しもあったように、同窓会の団旗を掲げての歓迎は、友あり遠方より来たるまた楽しからずや、の心境であったろうと思います。非常に感激しました。



ソウル在住の校友と交歓

充実した博物館

「関大にも欲しい…」

高麗大

おるわけです。そこで、「はなはだぶしつけですが、もしお差し支えなければ、年間の研究所の予算をお漏らし願えませんか」と聞きましたところ、それには端的には答えてもらえなかったが、フォード財団から、年間数十万ドルの助成を得ているようでした。

樫本　私も博物館にはうらやましく思いましたね。やはり大学はこういう先生がおられる、こういうことを研究されているということだけではなく、博物館というものがあって、いわゆる韓国の歴史、国情をしのぶ上からいっても大学の由緒を思い浮べる意味においても、貴重な参考資料が見られるということは、非常に結構なことだ。そういうことでは、関西大学でも、末永先生の考古学等の貴重品もいろいろあるわけですが収蔵場所が旧図書館で場所を得ていない。ぜひ一つ、関西大学にも博物館が欲しいと思いましたね。急にあんな立派なものはできないかもしれんが、考えていかないといけないという気がしましたね。

坂本　韓国は教育第一という意は相当なものです。今お話しにもあった博物館も立派で、それにふん囲気もいいですね。館内にはチリ一つ落ちていない。校庭も汚れておらないし、先生方にもとても親切に案内して頂いたし、静かないい環境でした。アジア研究所というところへ行って中を見せてもらったのですが、そこは、日本研究室とか、アメリカ研究室とか、ソビエト研究室とかの部門に分れておりました。日本研究室には文献などがきれいに整理されており、文芸春秋などでも古いものからずっと集めてありました。教育・研究熱の高さに感心させられました。

樫本　それと、研究所の中に共産主義の研究所がありました。これは、日本も考えなければいけないことだと思います。今の韓国は、共産主義には絶対反対の国ですが、そういった国で共産主義の研究をやっており、アジアにおいて共産主義に関する研究は、この研究所に匹敵するところはないだろうとさえいわれるくらいで学問の上においては、国政とは別という点では、大いに学ぶべきことだろうと思う。日本も戦前には、英語を使ってはいけないという時期があったが、そういうことでは国の文化の発展というものは考えられない。

坂本　先程の話しにもでましたが、「自然の秀麗」は関西大学の専売特許だと思っておりましたところ、高麗大学校に行って、自然の秀麗がここにもあると思いました。しかも、それよりもまた自然にめぐまれておるような感じでした。

神屋敷　大体ソウルに四十名くらい、韓国金部で百名内外というところです。ほとんど卒業後二十年以上の方ばかりで、若い層につながらない悩みがあります。ソウルの同窓の場合、法科がだんぜん多くて二十二名、経済・商がそれぞれ四名、職業別には、判・検事弁護士などの法曹界の人が多い。同窓長会劉載喜氏（昭6専法）と金昌結氏は弁護士、俞朱興氏（昭16専二法）はソウル刑事地方法院首席部長判事、許振明氏（昭17専二法）は大田地方法院洪城支院長金瓘氏（昭18専一法）は大検察庁検事、李一圭氏（昭18専二法）は金州地方法院長などです。

高麗大学校訪問については、格別のご尽力にあずかった冒圭用博士（昭19大法）は建国大学院主任教授で法社会学・国際私法を担当され、万国国際法協会深海開発国際委員として学界に重きをなし、李遠雨氏（昭16大法）も大学教授で、漢陽事業研究所長として公認会計士の業務の経営もされている政界では、李善熙氏（昭16専二経）が与党の民主共和党政策発展部長として気を吐いておられるし徐廷学氏（昭15専二法）も前京畿道知事で剣道八段、大韓剣道会会長を、また変りだねには憲兵部長の金甲述氏（昭19専一法）がある。

実業界にも多く、劉寛鶴氏（昭8専経）は信元社社長、尹東寅氏（昭14大法）はソウル水産市場理事、李雄烈氏（昭14大政）は大田中部日報社長、西工会議所会長、李範教氏（昭14専一商）は国際運輸事務、金得文氏（昭14専一商）は東洋化学機械副社長など多数の校友が活躍されている。

一万釜山では、慶南支部同窓千五名の心温まる接待を受けましたが、支部長蔡竜東氏は弁護士であり、李泳来氏は釜山地方法院判事辺洪燦、姜成一、金鍾修諸氏は、大学教授、高中校長、教職員七名などと、教職関係が多く、実業界は比較的少数です。これなどは、首都と地方の差がでているということなのでしょうか。以上が、在韓校友の主なところなのでしょうが、そこは、日本の私学が御多忙にもかかわらず歓迎準備のために奔走されておりました。これまで、イッパックトスケジュールがあるにもかかわらず、学長先生がこられるというようなことはなかったので大変なものでありました。

大森　海を越えて恩師を迎える感激というわけですね。それでは、そのほど大歓迎を受けた学長先生に、あらましのことをお願いします。

中谷　私がお供をして、なにがしかのお役に立ったとすれば、光栄のいたりです。第一印象ですが飛行機が韓国の上空を通りかかりますと冠山でしたね。日本が統治していた時分には、非常に植林を奨励して青くなったということをなにかで読んだか聞いたことがあったのですが、実際は、そうではなく、荒れているのは意外でした。しかし、飛行場に着きまして歓迎を受けたのはうれしかったですね。二九年ぶりに、または三十年ぶりに手を握って先生といわれた時には、うれしさというかなつかしさがこみ上げて感激しました。この歳になって、言葉が出なかった。そして、さきにお話しもあったように、同窓会の団旗を掲げての歓迎は、友あり遠方より来たるまた楽しからずや、の心境であったろうと思います。非常に感激しました。

とてもよくなった対日感情

大森　韓国の実状といいますかそれらのことについての概略を……。

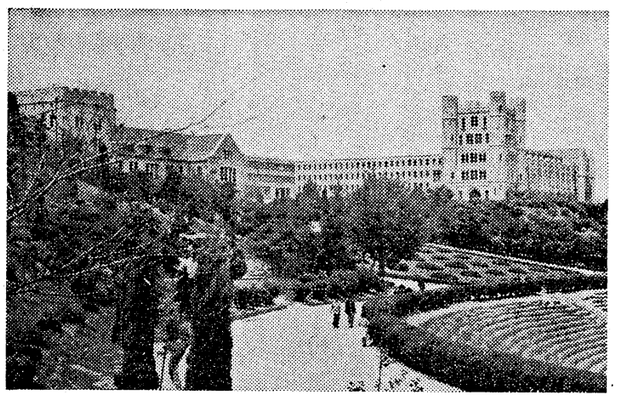
樫本　国家予算のあり方の関係もあって、教育第一主義ではありますが、国民生活の向上とか福利厚生の面にはなかなか手が届かないのではないかと思う。ソウルと釜山の場合ですが、都市の人口が多くなっており、日本と同じように住宅難の現象もあるようです。国民生活の面は、これからではないかという気がしました。工業や産業もかなり起こりつつある、北との競争意識もあって、それが刺激になっておるようです。貧富の差が激しいように感じました。

東浦　私の知っている人で役所に勤めている人が、月給二万円程度だと言っておりました。物価は生活必需品以外はそれほど安くないようでした。今日本からプラント輸出というのが盛んでして、向こうで部品の組み立てをやっておるわけで、町を走っているブルーバードの古い型のもの、コロナの組み立てたものなどがありました。日本から送ったものを組み立てているので、組み立て産業を興したいというようなことも話されており、日本からのプラントを輸入するためにも、日本との接近を期待しているようでした。李承晩時代は反日政策がとられて、アメリカと結びついていたが、国民全般の経済レベルのアップにお金が使われなくて、まずかった。今後は日本と手を結んで、今の低い状態を解消し、よくしないといけないという声も相当聞きました。

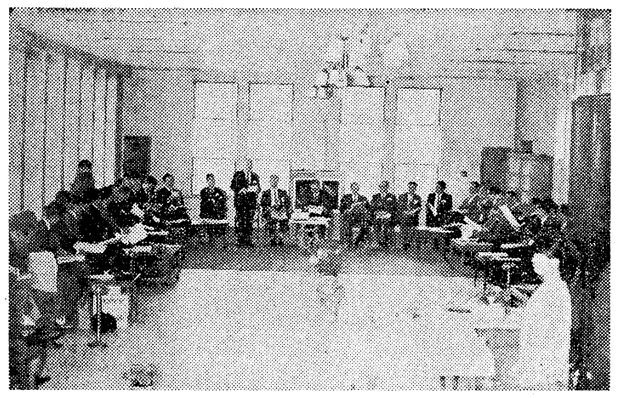
坂本　対日感情はとてもよいように感じました。以前は日本に対しては憎悪の教育がされていて、向こうに行きますと、石を投げられたりしたそうですが、しかし私どもの感じではいいですね。男性も女性も快よく迎えてくれたという気がします。うれしいことでしたね。

中谷　あれはウォーカーヒルでしたか、お世話を頂いた校友と最後の交歓会を催したのですが、その国際人がたくさんいる中で、わが関大の学歌が演奏され、マイクで関西大学訪韓団の一行が見えておりますと告げて、ライトをわれわれの方にあてて紹介されましたこれなどは、対日感情のいい現われの一例といえると思います。

国軍墓地を参拝する一行



雄大な高麗大学校キャンパス



高麗大での交歓風景

"自然の秀麗"高麗大

広い敷地、充実した施設

東浦　応援団の団旗のような大きな旗を持って歓迎してくれました。大した歓迎ぶりでした。

鄭　それに恩師の中谷先生がこられるというので、一行の着く三日前から同窓会の幹事のかたがたが、大へんな歓迎ぶりでした。

30年ぶり"先生！"

各界に活躍する校友

青少年教化　第3編　坂東勇治編述
信心の要諦
大阪市上福島北3～123（TEL 458—1768）　日本精神文化協会

最高のおくりもの　カタノ紳士服地
岸野洋服店
大阪市東区北浜三丁目（電停前）電話大阪(231)五六六・三五七番　大阪駅前店 第一生命ビル専門大店 電話 大阪(341)〇七九二
カタノ良イ　カタノ凝ラヌ　カタノ崩レヌ　カタノ洋服店
英国サビルロウコールマン社・英国T・B&サンス社日本総代理店

袋物（贈答用品）の　廣島屋
カタログ進呈
財布・鞄　ETC.
（50ケ以上承ります）
株式会社 廣島屋本店
大阪市東区博労町1丁目26
TEL大阪（261）2431（代）
専務取締役　蔵田廣造
（昭和125年旧制経済卒）

韓国を探究しよう……！
東洋のイタリー　エキゾチックな風物・つきぬ感興・こまやかな情緒、アリランの国…
ありふれた場所でなく→韓国へ！
大阪一台北一香港の往復航空運賃で韓国に寄れます。同じ運賃で1段と楽しい旅行が出来ます
韓国・東南アへの旅行なら
KTI　高麗旅行社
大阪市南区大宝寺西之町32　TEL（252）2985代表
韓国観光図

●福島営業所 福島区下福島5—18 電(462)1101　●都島営業所 都島区都島南通2—15 電(928)7221　●摂津営業所 摂津市字別府405 電(381)1622
●淀川営業所 東淀川区十三南之町2—54—22 電(302)5991
●堺営業所 堺市浜寺石津町東3—186—1 電 堺(41)1421
"でっかく積んでっかくもうけよう"
軽トラックの決定版
コニーワイド
3方開
タタミ一枚のせてまだ余裕のある長く広い荷台。スミからスミまでキッチリ、たっぷり積み込めるフラットデッキ。三方開きですから積み降しがとても便利です。
お店の繁栄をお約束するクルマ
コニー360の御用命は下記へ
コニー360
コニーシリーズ
大阪コニー株式会社
大阪市福島区上福島中3—72　TEL(448)1271(代)
トラック／ライトバンデラックス／ワイド一方開・三方開・幌付・補助席付／ワイドバン／パネルバン
●上本町営業所 天王寺区上本町8—1—8 電(771)9502　●東大阪営業所 東大阪市楠根2—95 電(788)0931　●豊中営業所 豊中市桜塚本通4—1 電 豊中(52)1521

北から・南から　各地支部だより

〝自動車人で大成を〟

自動車関大会　新人歓迎会開く

自動車関大会では第三回総会ならびに新人歓迎会を五月八日午後六時より大阪梅田ミュンヘン北店において五十四名出席の下に開催した。総会は坂口幹事の司会の下に開会され、開会の辞を千巌幹事長、会長挨拶、会務報告を大橋会長によってなされた。

この会は、今春入会した関大人の歓迎会も兼ねたものであり、大橋会長より「世界的視野にたって自動車人として大成されんことを祈る」旨、殊に当面する自動車業界を中心に挨拶があり、会務報告では、役員会で決定した通り（前号既報）施設訪問・在学生の顕彰・定期役員会（偶数月の第一金曜日の夜大阪商工会議所にて開催「二金会」と称する）などの承認を得た。

次に副会長人事につき、高田勉副会長の退職に伴なう後任として大阪日産自動車取締役池尾黎治氏（昭33専二法）、常任幹事にトヨタ系より坂口豊治氏を選び、以上を承認した。

次に校友会神屋敷事務局長の発声で乾杯、楽川校友会副会長より母校ならびに校友会の近況紹介を兼ねた挨拶があり、続いて倉谷副会長から新入会員の紹介、記念品贈呈がなされ、会はたけなわを迎え最後に、神屋敷、千巌・倉谷の各氏から励まのやけ詰に花が咲き、午後八時半閉会した。

昭三会が総会開く

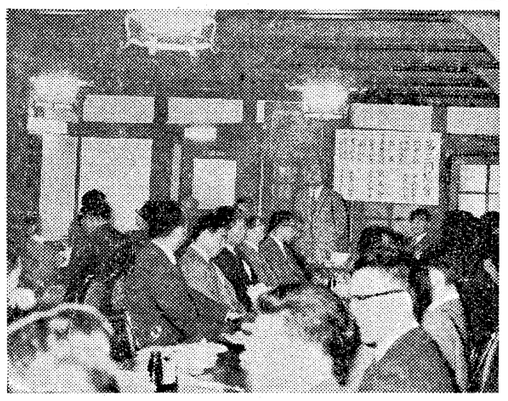
昭三会（昭和三年専門部卒の同期会）の四十三年度総会は梅田本むさし会館で、五月十日午後五時から開かれ、大学から中谷学長、吉田評議員会議長、樫本校友会長神屋敷事務局長が臨席して、川野幹事長の司会で始まった。

昭三会会長小寺小市郎氏から卒業以来四十年を回顧して、戦乱にも病苦にも負けずに打勝って、現在なおかくしゃくたる老境にあって、今日の総会に出席できた幸せと喜びは、ひとしお感無量であるとのユーモアたっぷりのあいさつがあり、次いで中谷学長の大学の近況報告、樫本校友会長の校友現況報告、吉田議長の発声で乾杯、引続いて懇親会に移った。

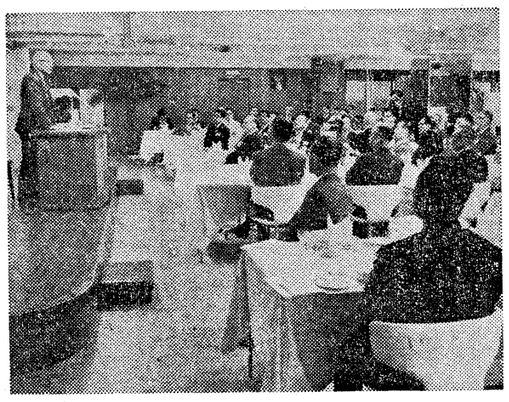
会員和気あいあいの内に午後九時二十分、名残り惜しんで散会した。

出席会員は次の通り

会長小寺小市郎、副会長伊藤太平、会計林豊吉、幹事長川野栄一、幹事小寺寛、谷口宗一、木下虎一、丸尾利喜造、会員池村幾久、礎田賢二郎、尾崎信夫、田中久雄、佐藤平吉、中西陽吉、松井重一、宮田武数、森川平太郎、



梅田ミュンヘンで開かれた自動車関大会総会



細川隆元氏の講演を聞く東京支部総会

細川隆元氏を招き盛大に

昭和43年度東京支部春季総会

昭和四十三年度東京支部（支部長中山幸市氏）春季総会は、五月八日午後五時半より、東京新宿角筈の太平ビル六階ホールにて盛大に開催された。

今総会には、例年になく百余名の校友が出席し、発展する東京支部組織の大きさを物語っていた。

開会前、理研映画㈱による「大毎ニュース」の上映があり、沢田副支部長の開会の辞、学歌斉唱、物故会員―鹿喰治三郎氏（大正二年大商）、小林貫氏（昭和十二年大法）―に対する黙祷に引き続き、中山支部長の挨拶、そして関大本部より出席された中谷学長、樫本校友会長から母校関大の近況報告があり、ついで中山支部長の特別の取り計らいにより、評論家として当代随一と目されている細川隆元氏の「時局放談」と題しての興味ある有意義な講演があり、当日参集した校友も感銘していた。

なお、春の叙勲校友の紹介もあり、その祝詞をたたえ、中山支部長より記念品が贈呈された。

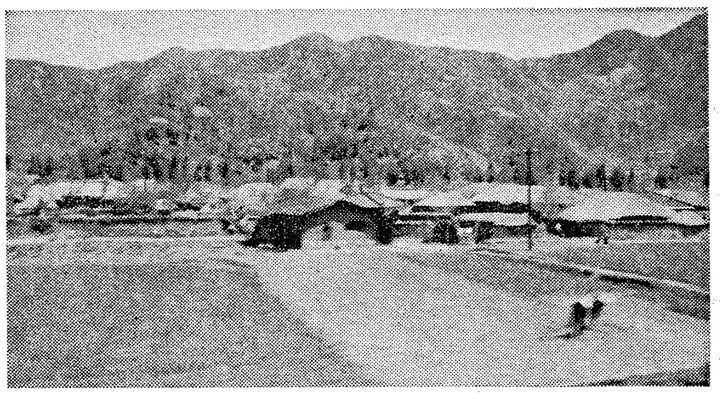
春の叙勲者は次のとおり。

一、勲一等瑞宝章　金井正夫氏（弁護士、校友会東京支部顧問）

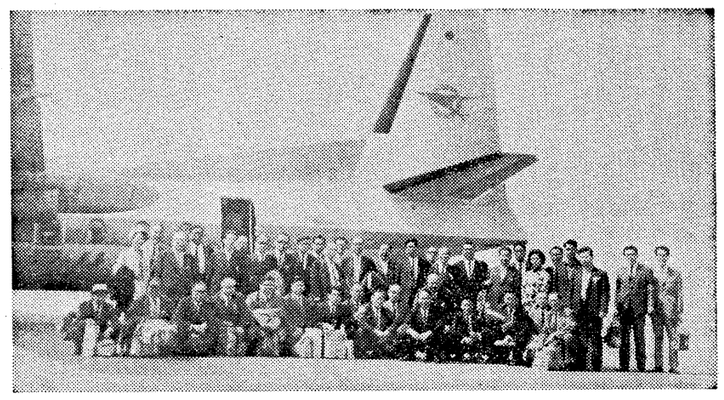
一、勲三等瑞宝章　板橋菊松氏（関大顧問、太平グループ顧問）

一、勲三等瑞宝章　植松圭太氏（弁護士）

続いて梅田副支部長の琵琶の音頭により、宴会に入り、新旧校友のなごやかな交歓風景が会場一杯にみられ、和気あいあいのうちに新会員の紹介があり、最後に住商支部長の閉会の辞をもって盛会裡に終了した。



ソウル―釜山間の車中の窓から



金浦空港で勢ぞろいした一行

後進留学生を送りたい

大森　とてもなごやかで、いいふん囲気だったわけですね。校友の方の日本や母校に対する関心はどうでしょうか。

樫本　韓国の校友は、戦前の卒業生ばかりなので、最近の大学の実情を知りません。少し印刷物などを持って行き、説明すると、母校の発展した姿はめざましいという感じをしていると思いますが、実際には、もう一つピンときていないと思います。そこで、向こうの校友諸君が心配しているのは、若い卒業生が続かないということでこれは、考えておきたいと思っています。

中谷　関大に学んだ人達ですから、やはり母校がなつかしいのですが、後進を送りたいんですね。釜山で会食しました時、馬山大学校の先生が、姉妹校の話しを持ち出されました。御校に学生を送りたいのだが、なにかいいルートはないかというお話しであったわけですが、今の私のところではできないが、外国人留学生の制度を活用してもらうのが一つですが、なにをさておいても、日本語のヒアリングができなければ、当の学生の方が困りますよといいますと、いや、そういうパイプができればこちらで一年ぐらい日本語の講習をやりますがどんなものでしょうと積極的でした。そういう特殊なものについては検討しましょうといって別れてきました。文化交流の上では非常に大事なことなので真剣に考えなくてはならないと思いますね。

大森　そのほかに、なにかございませんか。

樫本　向こうの同窓会長が伝えて欲しいといわれたことは、今後もし、韓国に校友が訪れる場合はぜひ同窓会本部に連絡して立ち寄って欲しい。そうすれば、喜んでお世話しましょうということを校友の方に伝えておいて欲しいということでしたので、この機会に話しておきます。そういうことについても、今回の訪韓の意義もあったことになります。

大森　今夕は、いろいろ貴重なご意見をお聞かせ下さいましてこれが大学のためにも、校友のためにも多くの参考になり、それでこそ、ご苦労頂いた訪韓の目的を達せられることになると思います。いろいろけっこうなお話しをありがとうございました。

キャタピラー

三菱人事異動　……関係分

▽岡部晋司（昭三学一経）近畿支社浜松支店販売課販売課長
▽川添淳（昭三学二法）近畿支社業務部クレジット課グレジット課長
▽笠原裕道（昭三四学一経）近畿支社大阪北支店販売課第一係
▽宮井良一（昭三五学一法）近畿支社大阪北支店販売課第一係
▽上田友彦（昭三七学一経）近畿支社販売部中古車課
▽小林敦史（昭三六学一経）近畿支社大阪北支店販売課第二係

渡航

来住哲二商学部教授は在外学術研究員として、五月十五日（水）正午神戸港発のグレンライアン号で英国に出発した。

重田晃一経済学部教授は、在外学術研究員として、五月十五日（水）正午、神戸港発のグレンライアン号で英国に出発した。

関大人事

学生部長代理　星野信夫教授（四月一日付）

名簿の申し込みはお早めに!!

前号でもお知らせした通り、本会では、関西大学創立以来の全卒業生を収録した名簿の作成作業を急ピッチで進めております。名簿の正確を期するために、住所判明の全校友へ照会のハガキを出しましたが、かなり返送されてきました。知友で照会のハガキ、問い合わせのない方は、連絡不能者となりますので、各位からお知らせ下さい。

また、名簿の予約申し込みは、郵便料も合わせて二千二百円をお早めに申し込み下さい。

関西大学校友会

校友各位

結婚

▽西山恭介氏（昭40工、トヨタ自動車上郷工場勤務）は四月二十一日、木下清氏（昭13大法）夫妻の媒酌で、宇野公子さんと豊中キリスト教会で、宮谷義六教授、関大キリスト教青年会員など多数の祝福を受けて挙式。新居は愛知県東加茂郡松平町九久平。なお、同氏は結婚記念として本学図書館の聖書コレクションのため英文聖書資料二冊を寄贈された。

▽中川善博氏（昭36学一法、豊中市役所勤務、関大キリスト教青年会理事）は五月三日、中沢博夫氏夫妻（国際ワイズメンズ豊中クラブ会長）の媒酌で、人見紀子さん（京都教育大卒）と豊中キリスト教会で山口辰雄教授、校友などの祝福を受けて挙式された。なお、新大妻は結婚を記念して関大聖書コレクションにフォーゲルス版キリシャ語聖書を寄贈された。

▽山田吉彦氏（昭42学一法、関大YMCA・OB、自営）は五月十七日泰里忠生牧師司式、三浦松五郎氏夫妻の媒酌で、中村博子さんと豊中キリスト教会でめでたく挙式された。

▽西野陽氏（昭三八学一法）は三月二十日、前田建設工業（株）常務取締役大阪支店長島田光富氏夫妻の媒酌で、仲道慶子さんとめでたく挙式された。なお新居は東大阪市岩田町五丁目一一の二。

▽本学評議員・校友会常議員向井裕晃氏の長女朋子さんは、四月十二日、神戸オリエンタルホテルにおいて、蔵野稔氏とめでたく結婚式を挙げられた。

人それぞれ

兵庫県出納長に就任した細井三郎氏

○…細井三郎（ほそい　さぶろう）氏は、四月一日付で、兵庫県民生部長から兵庫県出納長に就任した。就任後一カ月余りとまだ日も浅いが「大任」であることに違いはない。「責任は重いが、次長や課長に腕きき人が多いので野球でいえば、僕は外野スタンドから見ておるようなもんです。」と気さくな話し方である。

氏は、天王寺中学出身で、昭和8年北大水産学部卒業後林兼産業（大洋漁業の前身）に入社していたが、関大に法律を学ぶために入学、昭和12年に大法を卒業した。当時の関大法学部は「京大事件のあった直後で、教授・講師陣にスタッフが充実しており、むしろ京大などよりもそろっていたくらい」だったそうである。

しない人にも〝寛大〟な学校でした」と当時を懐古する。そういう会での人にとって都合のよい〝寛大〟な点が、〝関大〟の良さではなかっただろうか、と関大を評論する。「入学試験も〝寛大〟だったからこそ、私も関大に入れたのですが、最近では難しくなっているので〝カンダイ〟らしくなくなった」と冗談も飛び出す。

○…昭和18年文部省に入り、昭和22年シベリヤから帰国後、函館水産学校教授を勤めたこともある。のち、兵庫県では水産部長をふりだしに、農林部長、民生部長などを歴任した。

重量感にあふれた氏に、体重をたずねると「ゼロです」と答え、記者が自白墨させていると、「体重計からおりる時、よくみると針が一回逆回わりをします」と百〝の体重を表現される。

趣味は、魚釣り。マージャンは強い方だが、大阪の寒川氏（校友会副会長、元大阪府労働部長）には勝てないそうである。酒は「一生に一樽あけたらいいという四十石入りの樽が、半分残っています。もっとも二樽目ですがね」とケロリとして話される。酒豪である。大正2年生まれ。

インタビューを終えて帰りかけると、「適当におもしろく書いて下さい」と注文があった。果たして寡望に応えたかどうか。

関大蔵書　文庫をたずねて

岩崎美隆文庫の巻

貴重な枕草子研究

明治以後に脚光あびる

岩崎美隆は河内の人、通称巾広いものであるが、生前上梓されたものは一冊としてない世に隠れた学者であった。明治になって漸く人の注目するところとなり、「用ふとい字の用格」が語学叢書（赤堀又次郎編）に紹介され、大正五年荒木美陵の輯録する「杜園詠草」が土橋真吉校訂によって出版され、更に昭和五年「枕草子私記」と季吟の春曙抄に加えた替入れが「枕草子杜園抄」と題されて国文学注釈叢書（折口信夫編）に収められた。そして昭和三十二年、この貴重な遺書凡そ千八百冊が岩崎美隆文庫として本学図書館に納められたのである。

原形とどめぬ比校

本文庫の大部分は写本で、そのほとんどは自ら写しとりあるいは書き誌したものである。しかも必ずといっていい程、朱を清兵衛、号を藤門といい、また杜園ともいった。文化元年、豪農であった父田政の二男として花園村に生まれ、弘化四年七月四十四才で世を去った。歌人としては当時第一流の人物であり、国学においても、師村田春門をはるかにしのぐ学者と評されている。

非常に鋭い感覚のもちぬしで和歌には早くから頭角をあらわした。書皇川に住む中西多豆舎の主宰する「かふち集」に、彼の歌九首が載せられたのは十六才のことである。大阪の村田春門に奥隆を紹介したのはこの多豆舎であったが、和歌山の加納諸平に結びつけたのは、八尾にいた伴林光平であったという。夭折した兄の家督をついで旗本の荘官という世事と病に煩わされながら、万におよぶ歌を詠み名著「枕草子私記」「枕草子杜園抄」と、深い研究のあとを留めた書物を遺した。

文学、語学、律令、古記録、神道はもとより本草学にいたるまで、後進の研究を促し、杜園抄に寄せられたことが、奥隆らの研究を促し、杜園抄にまでなったという。

これは奥隆には発起に気の毒なことで、彼が春曙抄（杜園抄）に書入れしたのは早く文政十年四月のことであり、再譬入れが文政十二年七月であるから彼が諸平とは無関係に、多分諸平より早く研究を進めていたことを明らかにしておかねばならない。奥隆が枕草子私記を清書したのは天保十二年五月である（別に稿本とおぼしき一篇が雑記中に収められ、本文に異同がある）が、その十月例の展類本を諸平から借り、病をおして三日間で写しおえ、翌年三月群書類従本と校合している。枕草子異本と題するのがそれである。

また諸平に枕草子校異の著があって、今にその伝存が知れないのであるが、奥隆がこれを借り写している。

珍本枕草子校異

彼の学問の中核をなしたものは枕草子であったが、加納諸平もこれには並々ならぬ研究を重ねていた。一説によると、諸平が枕草子校註に志したのは文政十一年頃で、異本の収集に没頭するうち、後光厳院宸翰本の写しを春門から譲られたことが、奥隆らの研究を促し、杜園抄に寄せられたという。

これは奥隆には発起に気の毒なことで、彼が春曙抄（杜園抄）に書入れしたのは早く文政十年四月のことであり、再譬入れが文政十二年七月であるから彼が諸平とは無関係に、多分諸平より早く研究を進めていたことを明らかにしておかねばならない。奥隆が枕草子私記を清書したのは天保十二年五月である（別に稿本とおぼしき一篇が雑記中に収められ、本文に異同がある）が、その十月例の展類本を諸平から借り、病をおして三日間で写しおえ、翌年三月群書類従本と校合している。枕草子異本と題するのがそれである。

また諸平に枕草子校異の著があって、今にその伝存が知れないのであるが、奥隆がこれを借り写している。

契沖校合本「令義解」本居宣長校合本「令集解」壷井義智稿本「位職二令解」「職原抄弁疑」「衣服令打聞」等の律令関係書については、すでに法学部石尾芳久教授の論文に詳しいので省略することとし、奥隆が自ら写し、あるいは比校し新たに書入れしたものかは、その蔵書よりはるかに多くの本を見ることができるのである。

宝石類書に匹敵

その他奥隆の学識を如実に語るものに藤門雑記がある。全部で百冊をこえ、行事、人事、官職、衣服、調度、飲食、法令、神祇、地名、和歌、歌論、言語、諺字例、天象、魚虫、禽獣、草木等に亘って辞書を抜萃し、別に伊呂波索引までつけたものでまさに宝石類書（文庫中にある）に匹敵するものといえるのであろう。

奥隆は屢々歌会を催した。六冊の「月並歌」から同好の士がわかる。村田春門、村田嘉言、伴林光平、中西多豆伎、殿村茂済、尾崎正明、荒木美陰、荒木美穂など二十数名におよぶ。

ともあれ、このすぐれた歌人国学者の遺した文庫は貴重な資料にみち、学界を益することを疑わない。

―森川　彰―

（写真は岩崎奥隆文庫の一部）

春の叙勲者

（関係分、敬称略）

◇勲一等瑞宝章　金井正夫（元弁護士、元衆議院議員）
◇勲一等瑞宝章　山口友吉（大3専法、元高裁判事）
◇勲三等　旭日中綬章　沢潟久孝（元教授）
同　奥田忠司（弁護士）
◇勲三等瑞宝章　板橋菊松（元教授、私大理事）
◇勲四等瑞宝章　岡内静一（大10専法、校友会高知支部長、弁護士）
◇勲五等瑞宝章　有家広治（大12専法、学徒援護会大阪学生相談所）
◇勲六等　単光旭日章　治島常徳（大7専法、保護司）

大阪府知事功労者

■関係分、敬称略

◇産業功労者
藤田友次郎　大阪商業会長
川野栄一　日新不動産代表
◇公共関係功労者
久井忠雄　関西大学理事長
増野大三郎　大阪東淀川区長
土井治三郎　市立滝川小校長

会と催

◇竜友会OB総会　六月二日（日）午後二時、関大会館連絡は金景勲までTEL大阪（三八八）一一二一内線三四二
◇鱈園視察団解団式　六月四日（火）午後五時半「大乃家」
◇京都支部総会　六月八日（土）四条河原町「春陽堂」
◇大阪クラブ春季総会並懇親会　六月九日（日）津市榊洞温泉
◇十四会　六月九日（日）午前十一時　旭区市川氏宅
◇泊園記念講座　六月十五日（土）午後一時　関大会館
◇第22回産業セミナー
関西大学経済・政治研究所主催の第二十二回産業セミナーは、六月六日（木）午後一時から、第一生命ビル十二階の好文クラブで開かれる。
今回は、資本自由化の拡大から国際企業の中で、企業を防衛する上で、企業合同とその系列化が押しすすめられている最近の経済界の動向をかんがみ、『電子計算機による経営管理』『企業における収益計画』というテーマで、中村正明工学部教授と高尾忠男商学部教授が研究発表を行なう。

地におちた商業道徳

永田靖雅

私は、父が司法書士業を営んでいるので、その事務の補助をなしている者であります。

私方の事務所は登記事件より訴訟関係の書類作成がウエイトを占めておりますので、いろんな人々が出入りし、それに伴なっていろんな事件の内容を知ることができます。まさに世相の一断面をみるようです。そこでその事務処理にあたって、最近とくに感じたことは、商業道徳の低下であります。不渡り手形、小切手などの乱発、諸々の契約違反が幾多の商取引にもみられ、それが半ば慢性化し世上を横行しているありさまは、道徳も法律も無に等しいものであります。

権利行使者も義務履行者も信義則を無視して、商取引を行なっているのが現状だといっても過言でありません。勿論すべての商業人がそうだとは言えませんが、右のような商行為者の実在を全面的に否定することもできません。これらの商業倫理に反するような者には、もはや法をもって律するよりそれ以前の倫理規範の領域で解決しなければならない問題であります。

商業道徳の低下は、ひとり当該国身の問題に終るものではなく、ひいては社会全般のモラルの低下に連関することになりかねないものです。

とくに最近の大都市は異常に過密化し、その社会構造は極度に複雑化し、ややもすればそこに内在する人々の倫理意識が軽視され、それが道徳感情の大量喪失につながるものであります。

これは過密社会における宿命的な病理現象だといってすませる問題ではありません。早急に病因を究明して治療しなければ〝一億総不道徳者時代〟の到来を促し、〝あなたもわたしも不道徳者〟なんて笑うに笑えない事態が必ずやってくるでしょう。

（昭和三四年　学一文・昭和三六年　学一法）

大島特許事務所
所主弁理士　大島武夫
弁理士　大島一公
大阪市西区江戸堀通二丁目二十五番地（とみたビル）
電話（四四一）一一〇〇　一三九四（四四三）六一五〇

マイペースで飲もう
アサヒスタイニー

住友金属工業株式会社
本社　大阪市東区北浜五丁目十五番地

日新不動産株式会社
取締役社長　川野栄三
大阪市東区高麗橋二丁目二〇番地（高麗橋新ビル）
電話（231）三一三五―七番

住友セメント特約店
JIS規格袋詰工場
原田セメント化工株式会社
泉州生コンクリート工業株式会社
新建材の綜合代理店
大統商事株式会社
代表取締役　原田重信
本社　大阪市北区梅田朝日橋通二―十三
電話　四六一―七五二五代表
生コン工場　岸和田市上松町三十五番地
電話岸員③〇二九五番

工業用陶磁器部・化工部・機械器具部
株式会社　矢野茂次商店
取締役社長　矢野文雄
大阪市北区梅ケ枝町七一ヤノシゲビル
電話（364）一〇五一番（代表）〇〇五一番（代表）

営業科目
化学工業用及建設用諸機械
高圧用タンク及油水貯槽
各種輸送機電気炉及焼鈍炉
鉄構・鉄塔・鉄骨建築一式
常温耳曲加工及水圧プレス加工
株式会社　大宮製作所
大阪市西淀川区御幣島東四丁目七
電話　大阪（四七一）代表〇〇三一
プレス専用（四七一）七六二二
資材専用（四七一）六〇一八

関西大学を築いた人々 ⑱

学友会の母体形成
福島時代に陣頭指揮

題字は久井忠雄理事長

古荘一雄
八十年史編纂室嘱託
井上正一

嘉永元年四月二十一日肥後熊本に生まれ、明治九年司法省地方裁判所長、二十九年十二月宮城控訴院長、三十一年十一月函館控訴院長、三十五年九月宮城控訴院長を歴任し、明治三十八年十一月大阪控訴院長として着任した古荘は、性温和で実直な人柄が買われ、前任の加太邦憲長時代に生じた大阪司法部の紛糾を鎮め、官民の信頼を回復することに成功した。

古荘が関西大学学長に就任したのは、明治三十九年七月のこと。時期であった。すなわち明治三十九年十月には、専門部商業学部が開設され、福島学舎の新築中で、その間天王寺公園内元美術館（現在の天王寺公園内大阪市立図書館天王寺分館前の藤棚付近と考えられる）を仮校舎として借りうけ使用していたが、着々と福島時代の躍動の準備が進められていた。

古荘は、控訴院長としても、また本学の学長としてもその人柄から人望を得ていたが、家庭にあってもよき父であり、よきいのもとなり、今日の学友会活動の母体が形成されたのである。本学が、福島時代は、学史の中で重要な部分を占めるのであるが、古荘一雄は学長として福島時代のスタートに陣頭指揮をとったのである。この時期に充実していったものの一つに学友会の活動があげられるが、古荘はその最高責任者として助言を与え、ために学生生活はより豊かな楽しみとなり、今日の学友会活動の母体が形成されたのである。

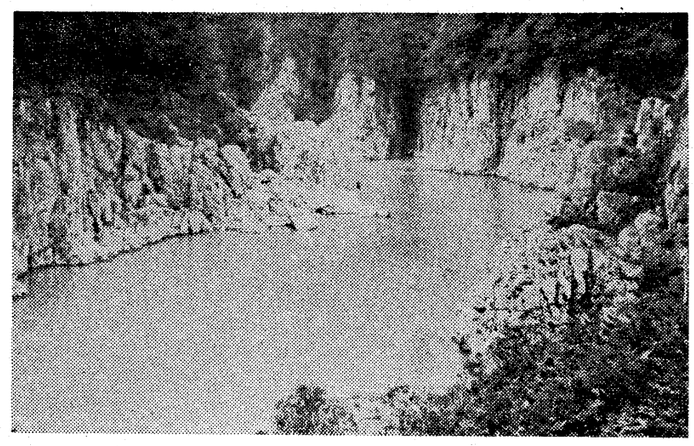
古荘は、学友会活動は活発となり、各界の学識経験者を招いての学術講演会が適時催され、また定期的に学生同士の法律討論会・相撲大会などが開かれた。このために学生生活はより豊かな楽しみとなり、今日の学友会活動の母体が形成されたのである。本学が、西区→福島→天六→千里山と発展し、同じく西区でうぶ声をあげた梅花学園が北野→豊中へ、東区に生れた大谷学園が→阿部野→富田林へと波状的に発展していった課程は、同時に大阪市の発展と結びついたものであった。その意味においても本学の歌をよんでいる。

子供たち　早く酒もて　御家様
三日の内は　かくやあるらむ

古荘は子供がなく、郷里から養子を迎え（未男氏・明治六年生）たので、ここによんだ子供とは孫のことであろうが、この歌から円満な家庭が想像できよう。また祖先のまつりも絶やさず、再三熊本へ墓参に帰郷していることからも、まじめな性格がうかがえる。

大正二年山本内閣の官制改革を機に控訴院長を辞し、同時に本学学長の職も、斉藤十一郎にゆずって京都に転居し、以後評議員として本学の成長を見守ったが、昭和六年三月二十四日おしくも病気のため永眠した。

南紀の旅
随筆　短歌と俳句
那智滝・勝浦・瀞峡



木山源一

近畿のなかでも、南紀は風光明媚なところとして知られ、那智、勝浦、瀞峡などは、その中でも代表的なものであります。車窓の風景も、串本あたりを過ぎるころから、遠く近くに大小の島々が見え出し、松の梢から見えかくれに大島、小島がのぞく海の景色は、一幅の絵のようです。橋杭の岩にくだけて浪高し　雨にけぶりて大島かすむ

磯岩にくだけし白浪つづきたり　紀州の空は蒼うて暗し
梅雨暮り大島小島に浪高し　（新聞掲載）

那智滝に着くころに、小雨となってきました。那智滝の前は長い石段となっており、それを下りて行くのですが、滝の両側は大きな樹々にかこまれて、うっそうとしています。傘をさして一歩一歩、石段を下りて行きますと、大樹の梢の間から雨の雫がぽとり、ぽとりと落ちてきます。

傘さして見上くる那智の大滝や大樹の幹よりしづたれ落つ
木下闇つづき那智滝雨の中　（新聞掲載）

勝浦につき、観光船で「紀の松島」を遊覧するころも小雨で、雨の日の紀の松島は海荒れつ、岩かむ波は砕けて白し
その夜、勝浦温泉「浦島」に一泊、ここは太平洋の黒潮にのぞむ洞窟温泉があります
勝浦の浦島ホテルに夜も深し港にかよふ船のゆききに
対岸の大きホテルの灯は　闇夜の海に広く光れる
ここの洞窟温泉は文字どおり大きな洞窟（約二五〇米平方位）で前方は大きく開かれ、太平洋の黒潮が岩に砕けるさまは豪壮なものであります。暗い夜に浪の砕ける白い色が見えるのも、違った感じでした。
黒潮の夜の激浪をゆるがせて、ここ洞窟の温泉に響く
洞窟の中なる出湯に浸り聞く夜すがら響く海鳴りの音
翌朝は快晴。瀞峡行きのプロペラ船に乗り熊野川を上ることにしました。上流に行くほどに、景色がかわり、川の美しさ、淵の美しさ、を満喫させてくれます。
プロペラ船の音高々といまし発つ新宮のとに熊野川上る
河原の岩に咲きは「さつきの花」とプロペラ船のガイドは語ります。それより約二㌔北の、高度一九〇〇㍍の高地に進出、登頂ルートを偵察しましたが、やはり鬱蒼たるジャングルで展望は全然利かないので、大木の上に登り、やっとルートを決めたほどです。

バコの姿を望見

登頂隊は、最初二隊出す予定で私も第二次隊で登りたいと思っていましたが、日程や食糧、人数の関係で、第一次隊のみになりましたので、三浦、岩本、浅生、藤原、饗島、松村の六名の隊と道案内のトルデンラス氏の長男フェリクス君（アラネタ大学農学部学生）および、ポーター五名が登頂、私とトルデンラス氏父とは、ベースに残留しました。私はベース付近にある最も原始的なマンギャン族であるバゴン族を調査するはずのところ、バゴン族の集落はなく、調査と登山と両方とも果たせず、しかもバコ山の姿さえも五㌔の近くにいながら、見すに帰るのかと、失望落胆、夜も眠れぬ程でした。しかし、ポーターに来てくれたバゴンの男子のみは多少調査も出来（女子供は逃げて出て来ません）バコの姿もベースから約六㌔四万一四〇〇㍍の高地を憧かに望見。

学生達は四月二十五日午後一時五十分急峻な崖をよじ登って登頂巨木上に日章旗と関大ペナントをかかげました。四月三十日下山、五月一日サンホセに帰りました。

五月五日、フィリピン・ミンドロ島・サンホセ市アーノルド・デ・ラス・アラス氏宅にて
（よこたけんいち、文学部教授）

続　ミンドロ島にて
ミステリアス　バコ山に挑む
頂上に関大ペナント

探検部フィリピン遠征隊　横田健一

前回お便りをさしあげて以後の関大探検部フィリピン遠征隊の行動につき、ご報告申し上げます。校友の皆様によろしく。

四月九日午後三時四十五分、サンホセ港を、われわれ十名と、何かと世話をしてくれるアルマンド・デ・ラス・アラス氏および約一トンの荷物をのせた船は出港しました。こちらの船は、いわゆるアウトリッガー・ボート、つまりフロートを両舷に張り出したやつで、われわれには大変おもしろく感ぜられます。十六時間の後、オリエンタル・ミンドロのマンサライ港に入港しました。港といっても別に何の施設もなく、ただの海岸（それも遠浅の）にすぎません。四～五人のりのカヌーで一トンの荷物と十余人が上陸するのですから気の長い話しです。

一トンの食糧運ぶ

十日の夜は、ボガボン市でアルマンド氏のイトコの家に泊り、十一日にボガボン河をさかのぼり山に入りました。道案内のベンジャミン・トルデンラス氏を待ち合わせるため、ボガボン市から十㌔あまり上流のシアンゲ河畔でキャンプをしました。なんといっても一トンの食料その他の荷物ですから、ポーターが二十人以上いるわけです。トルデンラス氏が、マンギャン族を集めてくれるのを待ったのですが、マンギャン族は、楽な生活を求め、好んで重い荷物を持とうとしないので、結局三日待っても、トラデンラス氏の農場から連れて来られたのは三人でした。仕方なく、現地でクリスチャン（墨教徒のマンギャンに対する一般フィリピン人）などにたのみ十五日から山へのキャラバンがはじまりました。第一キャンプから約十二㌔㍍の第二キャンプ、さらに約十㌔㍍の第三キャンプというふうに進んで行くのです。

目標のバコ山（二、四八七㍍）は、ミンドロ島の中央部に位する高山ですが、全島の人が住んでいる平野部から、ほとんど見えないのでこちらの人も山の名は知っていますが、山の実体さえほとんど知りません。登った人もいません。それでミステリアス・マウンテンといっています。

バコ山の周囲を一九〇〇～一四〇〇㍍級の高い山がとりかこみ、しかもいずれも非常にけわしい山々なのです。さらにその周囲を一〇〇〇㍍級の山がとりかこんでいます。それで見えないのです。しかも高山なので、雲に覆われていることが多いのです。

第三キャンプのギニアン山東麓キャンプは、バコ山から約二十㌔㍍くらいのところですが、そこまでは、割合簡単なのです。簡単といっても、道らしい道があるわけではありませんから、何十回も河を渡らねばならず、時には、腰まで浸らねばなりません。

密林と絶壁の渓谷

ところが、第三キャンプ以後は両側が切り立ったような絶壁の渓谷に入って行きますので、滝なども少なくなく、巨岩大石累々（るいるい）として、非常に景色はよいのですが、沢渡りだけで行けません。淵は深く、両岸が切り立ったようなところは、けわしい絶壁をよじ登って尾根を越え、次の沢に出ねばなりません。その景観は奥黒部渓谷のようだ、と昨夏黒部峡谷をゴムボートで下った隊員たちがいっておりました。

絶壁を、時には海抜四〇〇㍍のところから一気に二二〇〇㍍の地点まで登って、また沢に降りたこともあります。その絶壁がまた熱帯のジャングルなので昼なお暗く写真にうつせないありさまです。マンギャン族のポーター達はボロという山刀で切りひらきながら進みます。絶壁をよじのぼるのに、木の根や草をつかむと、くさったり折れたりするばかりでなく、トゲのある樹が多いので、思わず手が痛んだり、服をやぶられたりします。また山蛭（ハッチと現地の人は呼んでいる）が沢山いて、知らぬ間に足に吸いついて血を吸って丸くなっているありさまです。私も数十カ所吸われ、今でもかゆくてなりません。こうして、第四、第五、第六とキャンプを重ね、バコ山から直線五キロ、高度二二〇〇㍍の地点に、第六キャンプをベースキャンプとしたのです。四月二十二日のことです。ここも密林の渓谷で、バコ山は見えません。それより約二㌔北の、高度一九〇〇㍍の高地に進出、登頂ルートを偵察しましたが、やはり鬱蒼たるジャングルで展望は全然利かないので、大木の上に登り、やっとルートを決めたほどです。

バコの姿を望見

登頂隊は、最初二隊出す予定で私も第二次隊で登りたいと思っていましたが、日程や食糧、人数の関係で、第一次隊のみになりましたので、三浦、岩本、浅生、藤原、饗島、松村の六名の隊と道案内のトルデンラス氏の長男フェリクス君（アラネタ大学農学部学生）および、ポーター五名が登頂、私とトルデンラス氏父とは、ベースに残留しました。私はベース付近にある最も原始的なマンギャン族であるバゴン族を調査するはずのところ、バゴン族の集落はなく、調査と登山と両方とも果たせず、しかもバコ山の姿さえも五㌔の近くにいながら、見すに帰るのかと、失望落胆、夜も眠れぬ程でした。しかし、ポーターに来てくれたバゴンの男子のみは多少調査も出来（女子供は逃げて出て来ません）バコの姿もベースから約六㌔四万一四〇〇㍍の高地を憧かに望見。

学生達は四月二十五日午後一時五十分急峻な崖をよじ登って登頂巨木上に日章旗と関大ペナントをかかげました。四月三十日下山、五月一日サンホセに帰りました。

五月五日、フィリピン・ミンドロ島・サンホセ市アーノルド・デ・ラス・アラス氏宅にて
（よこたけんいち、文学部教授）

移転

三月受付分

▽星野保（昭三九学二国）千葉県松戸市久保平賀五七一一春風荘内▽堀切兒己（昭四〇学一法）川西市花屋敷一丁目三〇一一二▽堀端宏（昭二六学二法）藤井寺市藤井寺七九一五【大阪府会議員】東区大手前之町▽前山直輝（昭三五学一法）摂津市三島二丁目八一一八▽前田高士（昭二七学一法）池田市石橋四丁目一一一五▽前田好宏（昭四一学一商）高槻市藤の里町七一二【株】川鉄コンディナー】北区堂島浜通二丁目四吉川大阪ビル一階▽前田賢（昭四一学一法）大阪市城東区鶴見町一七二郵政宿舎二〇四▽前市岡勝彦（昭四一学一法）茨木市四駅町三一一九▽前川治（昭一六専二経）東京都中野区江原町一二一一共同江原寮【共同通信社本社経済部次長】東京都港区赤坂桜町二

▽増田光生（昭三四学一法）堺市南野田三八三一五▽増田慶弘（昭三八学一経）河内長野市千代田台町一丁目八の一〇六▽桝田善一（昭三九学一法）奈良市秋篠一和町三六八一五▽増野良彦（昭三七学一経）茨城県吉河市原町七二八！二▽桝本哲治（昭三三大予・昭三五学一法）名古屋市北区浪打町二丁目三五（株）関分商店名古屋支店▽益弘滋（昭二七学一経）柏原市清州一丁目四番一七号▽松井允俊（昭三六学一商）寝屋川市大利一七八▽松居義国（昭四二学工管）豊中市大字少路四八一二二五【伊藤音工作所】寝屋川市昭栄町一七番五号▽松浦武弘（昭四一学一法）京都市左京区上高野下荒神町一一の四▽松尾裕允（昭三九学一法）枚方市大字中振一八▽松岡貞敏（昭一〇大予一・昭一三大法）大阪市北花区伝法北町北四八府住第一棟五号室▽松倉紘司（昭四〇学一経）宝塚市仁月見ケ丘五一二一▽松下敏彦（昭四〇学二法）茨木

▽市春日一丁目一五の二一【大阪市消防局警備課】西区西長堀北通一丁目一二▽松島正信（昭三六学一法）摂津市手島ケ丘東一一一二五▽松並崇（昭三七学一経）大和高田市片塩町一〇番一八号【毎日新聞社本社人事部】北区堂島上三六の一▽松原優（昭三九学一商）大阪市都島区内代町一丁目一六三洋マンション【大阪木化工業（株）営業部】大阪市都島区内代町▽松見正宣（昭四〇学一法）柳川市鍛冶屋町四八NHK柳川通信部【NHK福岡放送局放送部報道】福岡市天神二丁目▽丸山泰義（昭三八学二法）埼玉県蕨市塚越町七丁目一八番三六号華荘第一号▽三宅卓也（昭一五専二法）西宮市高松町阪堂アパート一二九号▽三木孝重（昭三八学一法）荘木市春日一一四一二一【大阪市立堀江中学校教諭】西区堀江南通▽三坂康蔵（昭二八学一経）大阪市阿倍野区昭和町二丁目一二一六住所に同じ【（株）三坂商事常務取締役】現▽三谷義次（昭三三学二経）堺市

▽新金田町一一二二練一〇三号▽道畑和歌子（昭三七学二国）奈良市鶴舞東町一・四三号館四〇九▽市立城北市民病院】大阪市旭区大宮町二丁目一六▽美馬健一（昭三三学一経）寝屋川市池田中九〇▽三村元庸（昭四〇学一法）神戸市長田区久保町九丁目三五▽宮尾周利（昭三四学二経）大和高田市大字池田二四〇の八▽宮尾洋史（昭四〇学一管）摂津市正雀本町一丁目一五一一【トヨタパブリカ南大阪（株）】大阪市西区堀江御池通一丁目五六▽三宅邦雄（昭三九学二経）西宮市小松北町三丁目八の一八▽三宅保（昭一三専二法）高槻市津之江町三丁目二一一五▽三宅啓正（昭三一短大一）川西市花屋敷一一一〇三【市会議員友愛館事務埋事】川西市中央町一▽宮崎久憲（昭四一学二法）高石市羽衣一の二二の二七【府庁衛生部】東区大手前之町一▽宮沢共史（昭四〇学一経）大阪府堺市北三国ケ立町一丁目一一七▽西本英典（昭四〇学工管）大阪市東区安土町四の一〇ホースビル朋友ゴム（株）▽西山征一（昭四一学一独）伊丹市昆陽一ツ樋一九神戸トヨペット伊丹営業所▽野上忠昭（昭三一短大一）藤井寺市沢田五九〇【鉄道弘済会関西支部】北区梅田町三四一四▽野村光治（昭一一大法）神戸市灘区六甲台町九七の四▽野村昭彦（昭三九学一法）丸亀市土器町二軒茶屋天野アパート【住友生命保険（相）丸亀営業所】

▽拝郷木（昭五専商）岡山県赤磐郡瀬戸七二一六【公認会計士税理士拝郷木事務所】▽荻原靖男（昭四一学二法）西宮市深津町八〇一二▽橋口泰三（昭三六学二法）大阪府藤井寺市藤井寺二一四の一公団二の四〇三▽長谷川浩哉（昭三八学二法）東

ニッカバー
ポッカ
北新地店　北区永楽町18番地（代）344・6091
北　店　北区曽根崎中1丁目2番地（312）4787
心斎橋店　南区心斎橋筋2丁目32番地（211）4787

▽小寺庸雄（昭三二院修法）日本住宅公団大阪支所管財部＝大阪市北区玉江町二一一▽小寺寛（昭三専経）㈱富士取締役＝岡山県笠岡市笠岡▽阪口賢治（昭三四学一経）大阪信用金庫野里支店＝西淀川区野里町一三三▽佐藤文一郎（昭三七学一経）東北小型輸送部副店長＝浪速区桜川一の一〇六三▽芝本正春（昭九専一商）芝本事務所＝大阪市北区梅田町八西阪神ビル三一一号室▽末村寛治（昭三一学一法）藤本会計事務所＝大阪市南区塩町一一四四辻中商工ビル一階▽園田実（昭三四学一法）（株）大阪物産社長＝北区末広町一九新扇橋ビル▽高橋巌（昭二九学二経）大阪市東住吉区今川三六二▽頼戸勇（大一三専商）大阪府引揚者更生連盟常任理事事務局長＝西区阿波堀通一二七▽中川恒民（昭三八学一商）退職▽中島巌（昭二八学一国）茨田中学校＝城東区茨田諸口九九▽永田順造（昭一五関甲・昭一七大予一・昭二一大経）退職▽中西昭郷（昭二五学一法）愛知七の一▽中村猛（昭三専商）（株）日本旅行会関西支社＝北区曽根崎中一丁目六四番地梅田第一ビル八階

▽西田通男（昭一五専一経）大阪製鎖造材（株）業務部営業課＝東区京橋二丁目一五番地の一松村ビ▽橋本博（昭三七学二商）富国信用金庫野里支店＝福島区亀甲町二一一〇▽比嘉秀之（昭三三学二国）大阪市立喜連西小学校＝東住吉区喜連一四二一▽藤沢正富（昭三三学一経）丸善石油（株）大阪製油所＝大正区福町二一二八▽星野正身（昭五専法）（株）宮本工務設計事務所顧問＝宝塚市野上町一▽徳積実（昭三七学二商）プリス自動車販売（株）＝大阪市城東区関目町一一二六▽松原敏次郎（大一五大法）退官▽松原宏（昭三六学二商）大阪トヨペット十三営業所＝東淀川区野中北通一丁目▽村上章（昭三三学一商）日本通運大阪自動車事業所関自センター＝城東区古市中一一一〇▽森勇（昭一〇専一営）関西変器＝豊中市庄内四町▽山口佐一郎（昭七専法）新日本消防新聞＝大阪市東住吉区田辺本町二一一〇六▽山田清太郎（昭四大法）誠和不動産㈱代表取締役＝神戸市兵庫区

▽西崎武明（昭三七学一法）関西相互銀行阿倍野支店＝阿倍野区王寺町一一四一二三▽西田通男（昭一五専一経）大阪▽福田耕三（昭四〇学一商）尼崎市西難波町四一二一一八【尼崎市役所中央福祉事務所】▽藤田昭彦（昭三九学一法）京都市左京区田中飛鳥町井一さつき荘アパート内【毎日新聞社京都支

▽幡中正治（昭一三大経）大阪市阿倍野区播磨町一丁目三番一七号▽橋爪正之裕（昭三二学一商）吹田市大字垂水一七〇六▽福田耕三（昭四〇学一商）尼崎市西難波町四一二一一八【尼崎市役所中央福祉事務所】▽藤田昭彦（昭三九学一法）京都市左京区田中飛鳥町井一さつき荘アパート内【毎日新聞社京都支

▽加藤春雄（昭三五学二経）【徳間書店】▽鹿島雄（昭三六学一経）大阪市阿倍野区丸山通一一五五一三▽神田良史（昭四〇学一法）【日鹿良史】岡山市柳町一丁目六の一六神戸銀行岡山寮▽荒木則子（昭四二学一法）【那須則子】横浜市西区南軽井沢一八番地

改姓名

【　】内は旧姓

▽拝郷木（昭五専商）岡山県赤磐郡瀬戸七二一六【公認会計士税理士拝郷木事務所】▽荻原靖男（昭四一学二法）西宮市深津町八〇一二▽橋口泰三（昭三六学二法）大阪府藤井寺市藤井寺二一四の一公団二の四〇三▽長谷川浩哉（昭三八学二法）東

▽高柴昌弘（昭三八学二商）姫路市八代六ノ坪二五七の一【日本生命保険相互（株）】姫路支店姫路中央支部長▽高名義人（昭三九学一法）吹田市青山台三丁目六B四一一〇九号▽竹重哲男（昭三七学一経）東大阪市荒本八八六六府営春日住宅三三棟一〇〇二号▽田辺総（昭三七学一商）高槻市八丁畷町七の一〇▽橋文一（昭三三学二法）大阪市西淀川区出来島町公園住宅三一三〇四号▽建石芳三（昭三六学一経）柏原市玉手町八一六▽田中敏雄（昭一〇専一法）吹田市南清和園一〇番二号▽田中修治（昭四〇学一新）吹田▽田辺則雄（昭三六学一経）奈良市二名町中登美第二団地B八一五〇五▽谷口真人（昭四一学一経）大阪市住吉区墨江中一の六二▽谷田俊一郎（大七専法）西宮市雲井町九一三▽田畑俊（昭四〇学一法）茨木市水尾町一丁目三番八号▽樽井勇（昭三七学二経）吹田市片山山の谷一五二六ゆにわ荘▽千葉安太郎（昭三一学一経）八尾市久宝寺町二丁目四番二号▽津浪勝（昭三七学二法）千葉県船橋市小栗原四丁目六三〇番地川鉄商事船橋住宅一〇号室▽豊田敏男（昭一九学一経）八尾市久宝寺町三丁目一番三号▽中尾恵信（昭三八学一経）河内長野市末広町三一三【住友銀行阿倍野支店】大阪市阿倍野区阿倍野筋四一一一七▽長岡実（大一一専経）大阪市浪速区芦原二一二〇三

▽高名義人（昭三九学一商）姫路市大久保行丸二一一【日本生命保険相互（株）】姫路支店姫路▽水田敏一（昭四〇学二法）四宮市笠屋町一一二番二一三四▽長浜治男（昭四二学工電）大阪府茨木市東奈良一の一一【関西大学大学院】▽長谷秀夫（昭四一学一経）神奈川県藤沢市鵠沼桜ケ岡二の四の八畑中方【安田生命保険横浜支社中央営業所】横浜市▽西岡正（昭一六関甲）神戸市東灘区本庄町深江永江町四六番地▽西村泰雄（昭一四専二法）大東市朋来一丁目九の一五▽西本実（昭三七学一法）姫路市辻井五三〇▽西脇健三（昭四二学二法）東大阪市吉田三丁目八一一▽二森敏朗（昭一四大法）吹田市千里山東一丁目五番一八号▽野村善一（昭四二学一経）大阪市大正区天正通一の一八【蚊谷産業㈱】大阪市東区内本町二の三七▽弘禾正彦（昭一三大予・昭一六大法）吹田市千里山西五丁目四一番七号

▽中野正喜（昭一四専二法）明石市大久保松陰二七番地の三▽中井鎮重（昭三九学二法）吹田市千里山東二丁目一六番一〇号▽永田敏一（昭四〇学二法）四宮市笠屋町一一二番二一三四▽長浜治男（昭四二学工電）大阪府茨木市東奈良一の一一【関西大学大学院】▽長谷秀夫（昭四一学一経）神奈川県藤沢市鵠沼桜ケ岡二の四の八畑中方【安田生命保険横浜支社中央営業所】横浜市▽西岡正（昭一六関甲）神戸市東灘区本庄町深江永江町四六番地▽西村泰雄（昭一四専二法）大東市朋来一丁目九の一五▽西本実（昭三七学一法）姫路市辻井五三〇▽西脇健三（昭四二学二法）東大阪市吉田三丁目八一一▽二森敏朗（昭一四大法）吹田市千里山東一丁目五番一八号▽野村善一（昭四二学一経）大阪市大正区天正通一の一八【蚊谷産業㈱】大阪市東区内本町二の三七▽弘禾正彦（昭一三大予・昭一六大法）吹田市千里山西五丁目四一番七号

▽増田慶弘（昭三八学二商）姫路市八代六ノ坪二五七の一【日本生命保険相互（株）】姫路支店姫路中央支部長▽高名義人（昭三九学一法）吹田市青山台三丁目六B四一一〇九号▽竹重哲男（昭三七学一経）東大阪市荒本八八六六府営春日住宅三三棟一〇〇二号▽田辺総（昭三七学一商）高槻市八丁畷町七の一〇▽橋文一（昭三三学二法）大阪市西淀川区出来島町公園住宅三一三〇四号▽建石芳三（昭三六学一経）柏原市玉手町八一六▽田中敏雄（昭一〇専一法）吹田市南清和園一〇番二号▽田中修治（昭四〇学一新）吹田▽田辺則雄（昭三六学一経）奈良市二名町中登美第二団地B八一五〇五▽谷口真人（昭四一学一経）大阪市住吉区墨江中一の六二▽谷田俊一郎（大七専法）西宮市雲井町九一三▽田畑俊（昭四〇学一法）茨木市水尾町一丁目三番八号▽樽井勇（昭三七学二経）吹田市片山山の谷一五二六ゆにわ荘▽千葉安太郎（昭三一学一経）八尾市久宝寺町二丁目四番二号▽津浪勝（昭三七学二法）千葉県船橋市小栗原四丁目六三〇番地川鉄商事船橋住宅一〇号室▽豊田敏男（昭一九学一経）八尾市久宝寺町三丁目一番三号▽中尾恵信（昭三八学一経）河内長野市末広町三一三【住友銀行阿倍野支店】大阪市阿倍野区阿倍野筋四一一一七▽長岡実（大一一専経）大阪市浪速区芦原二一二〇三

▽吉永泰之（昭四〇学二法）大阪市福島区海老江下一一七【電通】▽西区本田一一七▽米倉毅（昭二九学一経）東京都杉並区成宗一の五四小林方▽米田健作（昭四二学一新）大阪市西成区南神会町五二【（株）大友社】北区梅ケ枝町二一〇▽米田善昭（昭四一学一商）茨木市中村町四番二号【摂陽コンジット製作所（株）】寝屋川市大字太秦七一四番地▽米田勝（昭四一学一法）西宮市津田町三番二号【西宮市西宮消防署消防士部】西宮市津門大塚町一番二八号▽米原義人（昭三三学一経）神戸市渡区篠原中町五丁目二八峰寿荘内▽若原恭平（昭三九学二商）枚方市禁野本町二丁目一三一一【枚方税務所総務課会計課】枚方市岡東町一三一一〇▽和田栄造（昭一七専二法）高槻市藤の里町三〇一一八▽渡辺秀志（昭四二学工機）加古川市平岡町新在家一〇一五六田福治方

四月受付分

▽中野正喜（昭一四専二法）明石市大久保松陰二七番地の三▽中井鎮重（昭三九学二法）吹田市千里山東二丁目一六番一〇号▽永田敏一（昭四〇学二法）四宮市笠屋町一一二番二一三四▽長浜治男（昭四二学工電）大阪府茨木市東奈良一の一一【関西大学大学院】▽長谷秀夫（昭四一学一経）神奈川県藤沢市鵠沼桜ケ岡二の四の八畑中方【安田生命保険横浜支社中央営業所】横浜市▽西岡正（昭一六関甲）神戸市東灘区本庄町深江永江町四六番地▽西村泰雄（昭一四専二法）大東市朋来一丁目九の一五▽西本実（昭三七学一法）姫路市辻井五三〇▽西脇健三（昭四二学二法）東大阪市吉田三丁目八一一▽二森敏朗（昭一四大法）吹田市千里山東一丁目五番一八号▽野村善一（昭四二学一経）大阪市大正区天正通一の一八【蚊谷産業㈱】大阪市東区内本町二の三七▽弘禾正彦（昭一三大予・昭一六大法）吹田市千里山西五丁目四一番七号

▽増田光生（昭三四学一法）堺市南野田三八三一五▽増田慶弘（昭三八学一経）河内長野市千代田台町一丁目八の一〇六▽桝田善一（昭三九学一法）奈良市秋篠一和町三六八一五▽増野良彦（昭三七学一経）茨城県吉河市原町七二八！二▽桝本哲治（昭三三大予・昭三五学一法）名古屋市北区浪打町二丁目三五（株）関分商店名古屋支店▽益弘滋（昭一七学一経）柏原市清州一丁目四番一七号▽松井允俊（昭三六学一商）寝屋川市大利一七八▽松居義国（昭四二学工管）豊中市大字少路四八一二二五【伊藤音工作所】寝屋川市昭栄町一七番五号▽松浦武弘（昭四一学一法）京都市左京区上高野下荒神町一一の四▽松尾裕允（昭三九学一法）枚方市大字中振一八▽松岡貞敏（昭一〇大予一・昭一三大法）大阪市北花区伝法北町北四八府住第一棟五号室▽松倉紘司（昭四〇学一経）宝塚市仁月見ケ丘五一二一▽松下敏彦（昭四〇学二法）茨木

▽拝郷木（昭五専商）岡山県赤磐郡瀬戸七二一六【公認会計士税理士拝郷木事務所】▽荻原靖男（昭四一学二法）西宮市深津町八〇一二▽橋口泰三（昭三六学二法）大阪府藤井寺市藤井寺二一四の一公団二の四〇三▽長谷川浩哉（昭三八学二法）東

▽新金田町一一二二練一〇三号▽道畑和歌子（昭三七学二国）奈良市鶴舞東町一・四三号館四〇九▽市立城北市民病院】大阪市旭区大宮町二丁目一六▽美馬健一（昭三三学一経）寝屋川市池田中九〇▽三村元庸（昭四〇学一法）神戸市長田区久保町九丁目三五▽宮尾周利（昭三四学二経）大和高田市大字池田二四〇の八▽宮尾洋史（昭四〇学一管）摂津市正雀本町一丁目一五一一【トヨタパブリカ南大阪（株）】大阪市西区堀江御池通一丁目五六▽三宅邦雄（昭三九学二経）西宮市小松北町三丁目八の一八▽三宅保（昭一三専二法）高槻市津之江町三丁目二一一五▽三宅啓正（昭三一短大一）川西市花屋敷一一一〇三【市会議員友愛館事務埋事】川西市中央町一▽宮崎久憲（昭四一学二法）高石市羽衣一の二二の二七【府庁衛生部】東区大手前之町一▽宮沢共史（昭四〇学一経）大阪府堺市北三国ケ立町一丁目一一七▽西本英典（昭四〇学工管）大阪市東区安土町四の一〇ホースビル朋友ゴム（株）▽西山征一（昭四一学一独）伊丹市昆陽一ツ樋一九神戸トヨペット伊丹営業所▽野上忠昭（昭三一短大一）藤井寺市沢田五九〇【鉄道弘済会関西支部】北区梅田町三四一四▽野村光治（昭一一大法）神戸市灘区六甲台町九七の四▽野村昭彦（昭三九学一法）丸亀市土器町二軒茶屋天野アパート【住友生命保険（相）丸亀営業所】

▽小寺庸雄（昭三二院修法）日本住宅公団大阪支所管財部＝大阪市北区玉江町二一一▽小寺寛（昭三専経）㈱富士取締役＝岡山県笠岡市笠岡▽阪口賢治（昭三四学一経）大阪信用金庫野里支店＝西淀川区野里町一三三▽佐藤文一郎（昭三七学一経）東北小型輸送部副店長＝浪速区桜川一の一〇六三▽芝本正春（昭九専一商）芝本事務所＝大阪市北区梅田町八西阪神ビル三一一号室▽末村寛治（昭三一学一法）藤本会計事務所＝大阪市南区塩町一一四四辻中商工ビル一階▽園田実（昭三四学一法）（株）大阪物産社長＝北区末広町一九新扇橋ビル▽高橋巌（昭二九学二経）大阪市東住吉区今川三六二▽頼戸勇（大一三専商）大阪府引揚者更生連盟常任理事事務局長＝西区阿波堀通一二七▽中川恒民（昭三八学一商）退職▽中島巌（昭二八学一国）茨田中学校＝城東区茨田諸口九九▽永田順造（昭一五関甲・昭一七大予一・昭二一大経）退職▽中西昭郷（昭二五学一法）愛知七の一▽中村猛（昭三専商）（株）日本旅行会関西支社＝北区曽根崎中一丁目六四番地梅田第一ビル八階

▽西崎武明（昭三七学一法）関西相互銀行阿倍野支店＝阿倍野区王寺町一一四一二三▽西田通男（昭一五専一経）大阪▽福田耕三（昭四〇学一商）尼崎市西難波町四一二一一八【尼崎市役所中央福祉事務所】▽藤田昭彦（昭三九学一法）京都市左京区田中飛鳥町井一さつき荘アパート内【毎日新聞社京都支

▽幡中正治（昭一三大経）大阪市阿倍野区播磨町一丁目三番一七号▽橋爪正之裕（昭三二学一商）吹田市大字垂水一七〇六▽福田耕三（昭四〇学一商）尼崎市西難波町四一二一一八【尼崎市役所中央福祉事務所】▽藤田昭彦（昭三九学一法）京都市左京区田中飛鳥町井一さつき荘アパート内【毎日新聞社京都支

▽加藤春雄（昭三五学二経）【徳間書店】▽鹿島雄（昭三六学一経）大阪市阿倍野区丸山通一一五五一三▽神田良史（昭四〇学一法）【日鹿良史】岡山市柳町一丁目六の一六神戸銀行岡山寮▽荒木則子（昭四二学一法）【那須則子】横浜市西区南軽井沢一八番地

▽高名義人（昭三九学一法）吹田市青山台三丁目六B四一一〇九号▽竹重哲男（昭三七学一経）東大阪市荒本八八六六府営春日住宅三三棟一〇〇二号▽田辺総（昭三七学一商）高槻市八丁畷町七の一〇▽橋文一（昭三三学二法）大阪市西淀川区出来島町公園住宅三一三〇四号▽建石芳三（昭三六学一経）柏原市玉手町八一六▽田中敏雄（昭一〇専一法）吹田市南清和園一〇番二号▽田中修治（昭四〇学一新）吹田▽田辺則雄（昭三六学一経）奈良市二名町中登美第二団地B八一五〇五▽谷口真人（昭四一学一経）大阪市住吉区墨江中一の六二▽谷田俊一郎（大七専法）西宮市雲井町九一三▽田畑俊（昭四〇学一法）茨木市水尾町一丁目三番八号▽樽井勇（昭三七学二経）吹田市片山山の谷一五二六ゆにわ荘▽千葉安太郎（昭三一学一経）八尾市久宝寺町二丁目四番二号▽津浪勝（昭三七学二法）千葉県船橋市小栗原四丁目六三〇番地川鉄商事船橋住宅一〇号室▽豊田敏男（昭一九学一経）八尾市久宝寺町三丁目一番三号▽中尾恵信（昭三八学一経）河内長野市末広町三一三【住友銀行阿倍野支店】大阪市阿倍野区阿倍野筋四一一一七▽長岡実（大一一専経）大阪市浪速区芦原二一二〇三

▽熊野川の河流曲がりてころよき六月の風を艪恣に受けて
数段の落差を見せて流落つる熊野水路は滝の美し
▽熊野路は木深きところ先きを往く、プロペラ船は小さく白し
伐木を運ぶ索道が宙にかかり熊野川の空は青きも
瀞峡の淡合せまり石壁は鋸のごとく重なり立てり
（毎日新聞掲載、昭和萬葉選集、入選）
▽熊野路は木深きところ先きを往く、プロペラ船は小さく白し
（昭和萬葉選集、入選）
岩壁の重なり立てる瀞峡に方イド嬢の声が峡にこだます
一番三八号　（写真は瀞八丁にて）
【追記】またこの前に同方面に参りましたときの作品がありますので追記します。
勝浦は今朝初めての霜とかや
（阿波野青畝氏選）
邪智山の霧ぐれないに明けゆくを山ふところにしばし立ち見つ
邪智山は木深きところ朝霧は朱に彩なし峡に流がるる
（校友、――日本歌人クラブ所属会員）

異動

▽青山明（昭二七学一経）自営▽朝山嘉展（昭三五学一商）退職▽池田武司（昭三五学一法）自営＝豊中市服部本町一丁目八四▽池田正広（昭三三学一経）㈱北川鉄工所大阪支店＝大阪市住吉区北加賀屋町三一四▽石川国雄（昭三七学一法）東洋棉花㈱鉄鋼部＝大阪市東区瓦町二丁目▽稲田豊（昭三三学二国）明光図案社＝大阪市南区西清水町第三大京ビル四階▽今若幹夫（昭一九学一経）近畿相互銀行服部支店▽今西長一（昭三一学二商）三井銀行大阪支店＝大阪市東区高麗橋二丁目▽神崎伝次郎（明四二専法）関西商事合名会社＝岡山市津島▽北川静男（昭二六学一法）金商▽又一㈱本社＝東京都中央区日本橋茅場町▽木村常雄（昭一二専二英）㈱日新